

安全なまちづくりに関する市民向けアンケート

結果分析報告書

2026（令和8）年7月

四日市市

調査の概要

だれもが安全で安心して生活できる地域社会の実現に向けて、18 歳以上の住民に対し、防犯意識や住むまちの地域防犯などについておたずねし、「四日市市安全なまちづくり条例」に基づく基本計画の策定に向けた基礎資料とすることを目的として、アンケート調査を実施した。

（２）調査期間

令和 7 年 12 月 19 日（金）～令和 8 年 1 月 16 日（金）

（３）調査方法

18 歳以上の市民から無作為に抽出した市民 2,000 人を対象に、紙の調査票またはインターネットでの調査を実施した。

（４）配布数・回収数

発送数	2,000 通
回収数	814 件
回収率	40.7%

（５）本報告書における注意事項

- 図中の構成比（％）は、小数点以下第 2 位を四捨五入して算出している。そのため構成比をそのまま合計しても、必ずしも合計が 100%にならない場合がある。
- 表、グラフ等の見出し及び文章中の選択肢の表現については、趣旨が変わらない程度に簡略化しているものもある。
- 回答率の母数は、原則としてその質問の回答者数であり、表、グラフ内では「n = ○○」と表示している。
- 以降の結果において、特に記載のない場合は、1 つのみ回答の設問である。
- 属性別などのクロス集計においては、各属性の母数が少ないため、数値や分析は参考程度に扱う必要がある。

調査の結果（概要）

【防犯意識について】

- ◆ **防犯対策をしている人は7割で、男女の差はありませんが、年代が上がるにつれて対策をしている人の割合が大きくなる傾向**があります。防犯対策の内容としては、**9割以上の人が戸締りの徹底**をしています。また、40～70 歳代では防犯機器の設置が4割以上となっていますが、20～30 歳代では2割程度と差があります。(p.5～8)
- ◆ 防犯対策をしていない理由として、どの年代においても**対策の仕方が分からない**ことが、多く挙がっています。また、**20 歳代では防犯対策の必要性を感じない人が、他の年代に比べて高い傾向**にあり、年代によって防犯意識に差があることが課題として伺えます。(p.8～9)
- ◆ 安全に関する情報を入手できている人とできていない人は、全体では半数ずつ程度ですが、20～30 歳代では5割以下となっており、この点においても年代によって防犯意識に差があることが伺えます。また、**年代が上がるにつれて、市が発信する安全に関する情報を入手していない状況**があります。(p.9～11)
- ◆ 市が提供する情報以外には、テレビ、インターネット、回覧板などで入手している人が多いです。また、70 歳代以上では新聞や回覧板で入手している割合も大きく、紙媒体での情報入手を好んでいることが伺えます。(p.13～14)
- ◆ 一方で、情報を入手していない人からは、情報提供が少ないことや情報の入手方法が分からないことが理由として主に挙げられています。特に **20～40 歳代では情報の入手方法が分からないこと**を、**50～70 歳代では情報提供の少なさ**を理由に挙げる人が多く、年代によって傾向が異なります。さらに、防犯対策をしている人の方が、情報提供の少なさを感じており、**ニーズに合った情報や提供の方法が必要**であることが伺えます。なお、そもそも関心がない人も一定数おり、女性の方がその割合が高くなっています。(p.14～15)
- ◆ 地域の防犯活動の参加経験は、年代が上がるにつれて経験したことがある人の割合が大きくなる傾向にあります。今後参加する条件として、**男性や働く世代（20～50 歳代）は、時間的な余裕を求める割合が大きい一方で、60～70 歳代など比較的時間に余裕がある世代は参加できるきっかけを求める割合が大きい傾向**にあります。なお、**30 歳代は参加意向が低い**です。(p.16～18)

【住むまちの地域防犯について】

- ◆ この 10 年間での治安について良くなったと思う人が5割以上で、男女の差はありませんが、40～50 歳代では5割以下と低くなっています。治安が良くなった理由として、**外灯**

による夜の明るさが最も多く挙げられています。また、女性では警察の巡回の増加の回答が、男性よりも多くあるのも特徴として見られました。(p.19～21)

- ◆ 一方で、治安が悪くなった理由では、男女及びどの年代においても「巧妙な手口の犯罪が増加したから」が最も多くなっています。しかし、「地域社会の連帯意識が弱くなったから」について、20～30 歳代が全体に比べて低くなっており、**年代ごとの地域での安全なまちづくりに向けた意識の差が課題**となります。(p.22)
- ◆ 安全なまちづくりに向けて、防犯カメラや外灯などの環境整備とともに、空き家・空き地の管理、公園や道路等の環境整備など景観の整備にも必要性を感じている人が多いです。また、**30～40 歳代の子育て世代では公園や道路の整備**を挙げる人の割合が大きい傾向にあります。(p.23～24)
- ◆ **交通安全の意識を持っている人が9割以上で、防犯に比べて身近であり、意識しやすいことが伺えます。**(p.25)

【住むまちの交通安全について】

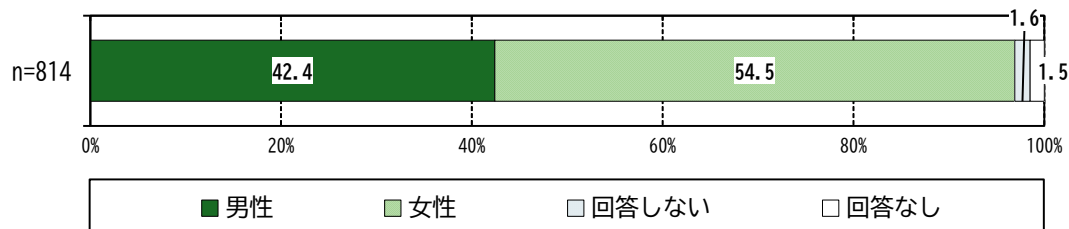
- ◆ この10年間での交通安全環境の状況について良くなったと思う人が6割ほどで、男女の差はありませんが、治安に関する問と同様、40～50 歳代では5割以下と低くなっています。(p.25～26)
- ◆ 交通安全の状況が良くなったことについて、**歩道やガードレール等、道路の整備が進んでいることが主な理由**として挙げられています。また、40 歳代では交通安全教室の充実、70 歳代では見守り活動の活発化を挙げる人が他の年代と比べて多く、**年代ごとの身近な場面において交通安全の環境が良くなったと感じていることが伺えます。**(p.27～28)
- ◆ 一方で、交通安全の状況が悪くなった理由は、**ながら運転や歩きスマホ、交通量の増加、マナーの悪い運転**などが主に挙げられています。また、**子育て世代である 30 歳代では、通学路等の整備・管理の不十分さや外灯の少なさ**を挙げており、子どもが外を歩くシチュエーションでの危険を感じていることが伺えます。(p.29～30)
- ◆ 交通安全に向けて実践している取組としては、交通ルールやマナーを守る人が多くおり、お金や時間のコストを特別にかけることなく取り組めることを実践している人がほとんどです。(p.31)
- ◆ **交通事故のない安全なまちに向けて、道路環境の整備及び改善、交通マナーやルールの周知が必要と考える人が多く、性別や年代による差はありません。環境面での改善と個人の意識の改善の双方が必要**であることが伺えます。(p.33～34)

調査の結果

【回答者自身について】

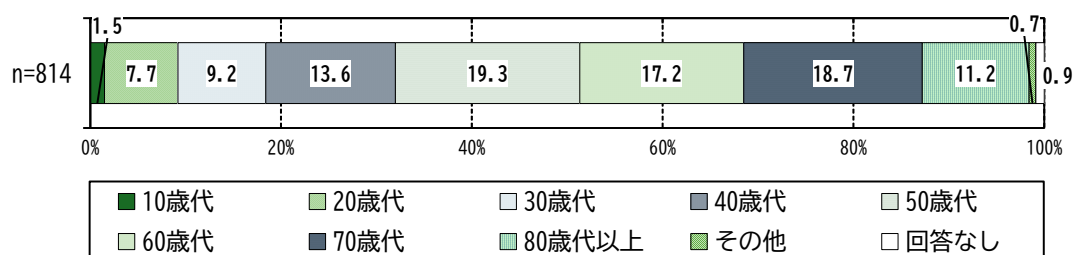
問1 性別

- 「男性」が42.4%、「女性」が54.5%となっています。



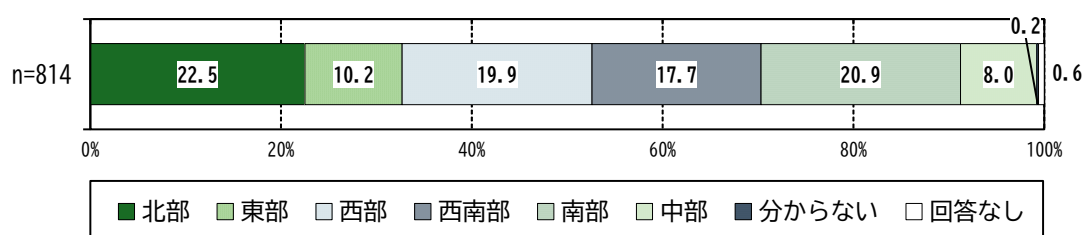
問2 年齢

- 「50歳代」が19.3%と最も多くなっています。
- また、「60歳代」が17.2%、「70歳代」が18.7%、「80歳代以上」が11.2%となっており、60歳代以上の回答が47.1%となっています。



問3 居住地区

- 「北部ブロック」が22.5%と最も多く、次いで「南部ブロック」(20.9%)、「西部ブロック」(19.9%) などとなっています。

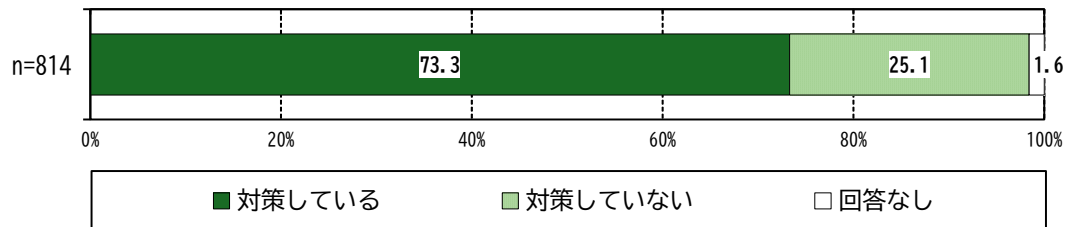


ブロック名	該当地区
1. 北部	富洲原、富田、八郷、下野、大矢知、保々
2. 東部	羽津、海蔵、橋北
3. 西部	川島、神前、桜、三重、県
4. 西南部	常磐、四郷、小山田、水沢
5. 南部	日永、内部、塩浜、河原田、楠
6. 中部	共同、同和、中央、港、浜田

【防犯意識について】

問 4 防犯対策の有無

- 「対策している」が73.3%、「対策していない」が25.1%と、防犯対策をしている人の方が多くなっています。



《男女別・年代別クロス》

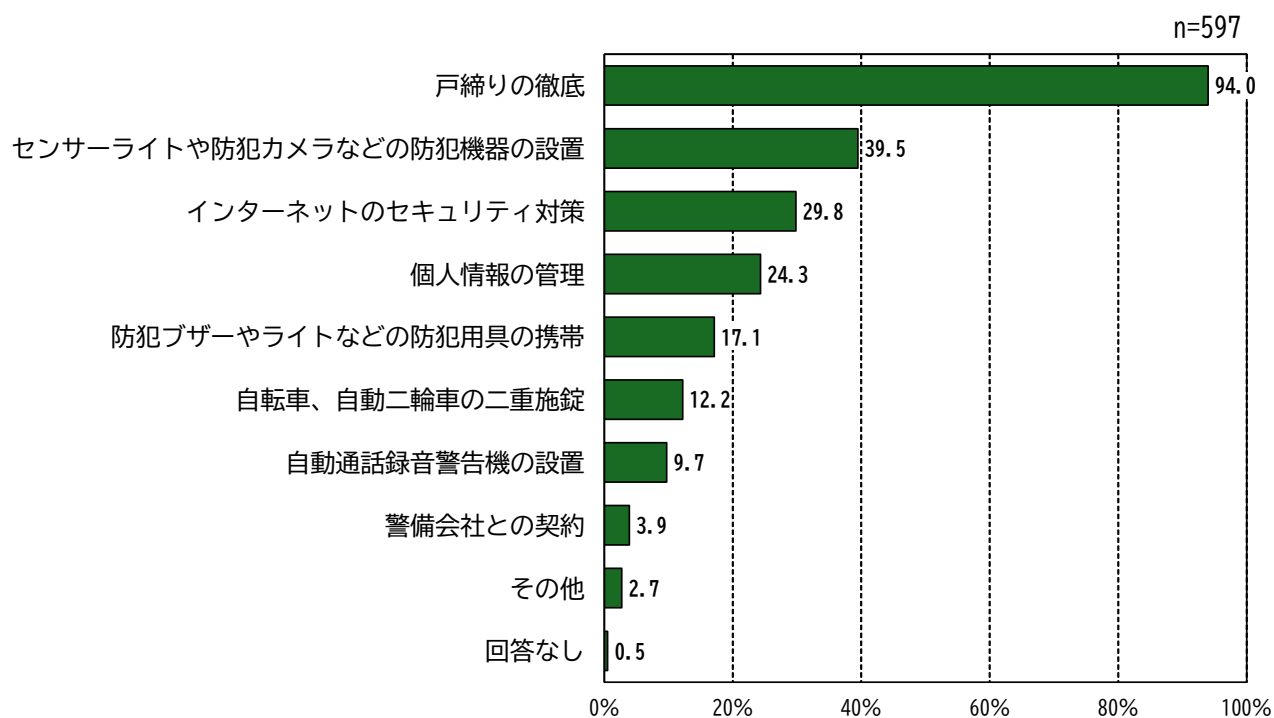
- 男女別では大きな差異はありません。
- 年代別では、各年代の母数が少ないことに留意する必要がありますが、10～30 歳代、40～50 歳代、60 歳代以上と、年代が上がるにつれて「対策している」人の割合が大きくなる傾向があります。

		合計	対策している	対策していない	回答なし
性 別	全体	814	597	204	13
	%	100.0	73.3	25.1	1.6
	男性	345	261	81	3
	%	100.0	75.7	23.5	0.9
	女性	444	320	120	4
	%	100.0	72.1	27.0	0.9
	回答しない	13	11	1	1
	%	100.0	84.6	7.7	7.7
	回答なし	12	5	2	5
	%	100.0	41.7	16.7	41.7
年 齢	10歳代	12	7	5	0
	%	100.0	58.3	41.7	0.0
	20歳代	63	44	18	1
	%	100.0	69.8	28.6	1.6
	30歳代	75	45	30	0
	%	100.0	60.0	40.0	0.0
	40歳代	111	81	30	0
	%	100.0	73.0	27.0	0.0
	50歳代	157	110	46	1
	%	100.0	70.1	29.3	0.6
	60歳代	140	102	36	2
	%	100.0	72.9	25.7	1.4
	70歳代	152	122	27	3
	%	100.0	80.3	17.8	2.0
	80歳代以上	91	78	10	3
	%	100.0	85.7	11.0	3.3
	その他	6	5	1	0
	%	100.0	83.3	16.7	0.0
	回答なし	7	3	1	3
	%	100.0	42.9	14.3	42.9

問5－① 防犯対策の内容（〇はいくつでも）

※問4で「1.対策している」と答えた方が回答

- 「戸締りの徹底」が94.0%と、ほとんどの人が回答しています。
- その他にも、「センサーライトや防犯カメラなどの防犯機器の設置」(39.5%) のような環境整備や、「インターネットのセキュリティ対策」(29.8%) や「個人情報の管理」(24.3%) のようなネット社会における防犯対策を行っている人が多いです。



《男女別・年代別クロス》

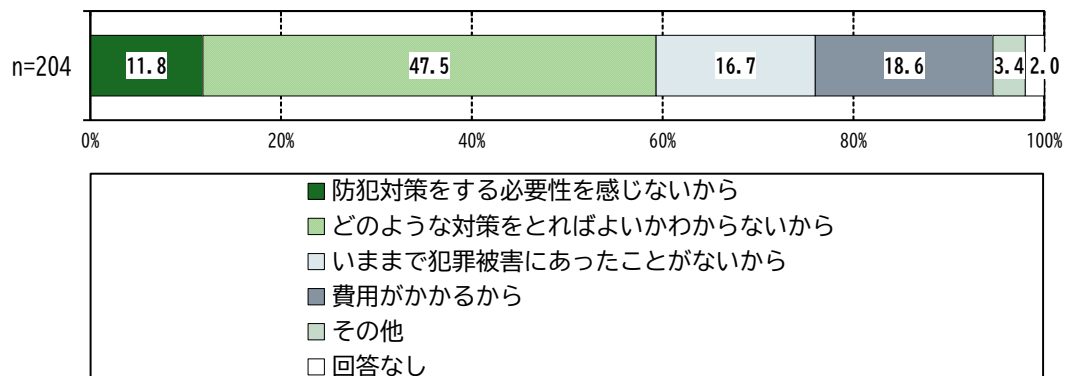
- 男女別では大きな差異はありません。
- 年代別では、どの年代においても「戸締りの徹底」が8割以上で最も高くなっています。
- また、40～70 歳代では「センサーライトや防犯カメラなどの防犯機器の設置」が4割以上となっている一方で、20～30 歳代では2割程度となっています。

		合計	戸締りの徹底	防犯ブザーやライトなどの防犯用具の携帯	センサーライトや防犯カメラなどの防犯機器の設置	自転車、自動二輪車の二重施錠	自動通話録音警告機の設置	警備会社との契約	個人情報の管理	インターネットのセキュリティ対策	その他	回答なし
性別	全体	597	561	102	236	73	58	23	145	178	16	3
	%	100.0	94.0	17.1	39.5	12.2	9.7	3.9	24.3	29.8	2.7	0.5
	男性	261	243	43	120	31	28	8	66	85	6	1
	%	100.0	93.1	16.5	46.0	11.9	10.7	3.1	25.3	32.6	2.3	0.4
	女性	320	302	55	109	38	29	15	75	87	10	2
	%	100.0	94.4	17.2	34.1	11.9	9.1	4.7	23.4	27.2	3.1	0.6
	回答しない	11	11	2	3	4	0	0	4	3	0	0
	%	100.0	100.0	18.2	27.3	36.4	0.0	0.0	36.4	27.3	0.0	0.0
	回答なし	5	5	2	4	0	1	0	0	3	0	0
	%	100.0	100.0	40.0	80.0	0.0	20.0	0.0	0.0	60.0	0.0	0.0
年齢	10歳代	7	6	0	1	1	0	0	4	1	0	0
	%	100.0	85.7	0.0	14.3	14.3	0.0	0.0	57.1	14.3	0.0	0.0
	20歳代	44	38	6	8	9	2	1	13	15	0	1
	%	100.0	86.4	13.6	18.2	20.5	4.5	2.3	29.5	34.1	0.0	2.3
	30歳代	45	41	9	10	5	4	1	8	12	1	0
	%	100.0	91.1	20.0	22.2	11.1	8.9	2.2	17.8	26.7	2.2	0.0
	40歳代	81	78	12	36	12	5	3	22	23	1	0
	%	100.0	96.3	14.8	44.4	14.8	6.2	3.7	27.2	28.4	1.2	0.0
	50歳代	110	103	15	48	15	7	6	30	47	1	0
	%	100.0	93.6	13.6	43.6	13.6	6.4	5.5	27.3	42.7	0.9	0.0
	60歳代	102	97	12	50	10	10	6	33	44	5	0
	%	100.0	95.1	11.8	49.0	9.8	9.8	5.9	32.4	43.1	4.9	0.0
	70歳代	122	116	21	51	14	17	5	24	29	7	1
	%	100.0	95.1	17.2	41.8	11.5	13.9	4.1	19.7	23.8	5.7	0.8
	80歳代以上	78	74	26	29	7	13	1	11	6	1	1
	%	100.0	94.9	33.3	37.2	9.0	16.7	1.3	14.1	7.7	1.3	1.3
	その他	5	5	0	1	0	0	0	0	0	0	0
	%	100.0	100.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	回答なし	3	3	1	2	0	0	0	0	1	0	0
	%	100.0	100.0	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0

問5－② 防犯対策をしていない理由

※問4で「2.対策していない」と答えた方が回答

- 「どのような対策をとればよいかわからないから」が47.5%と最も高く、次いで「費用がかかるから」(18.6%)、「いままで犯罪被害にあったことがないから」(16.7%) などとなっています。



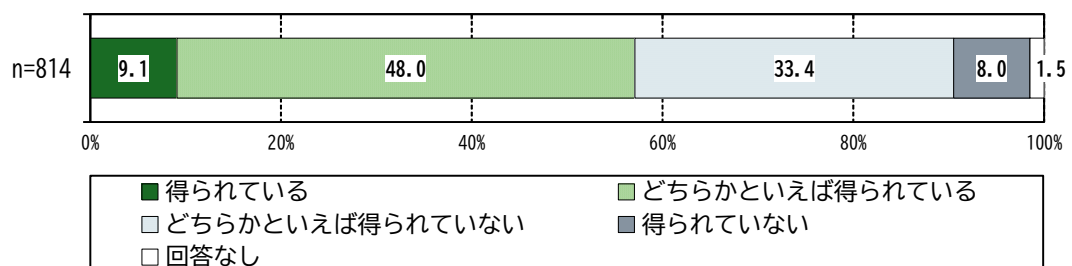
《男女別・年代別クロス》

- 男女別では大きな差異はありません。
- 年代別では、どの年代においても「どのような対策をとればよいかわからないから」の割合が多い傾向があります。
- また、各年代の母数が少ないことに留意する必要がありますが、20 歳代では「防犯対策をする必要性を感じないから」が 38.9%と、全体に比べて高くなっています。一方で、50 歳代と 70 歳代では「費用がかかるから」が 3 割程度と、全体に比べて高くなっています。

		合計	防犯対策 をする必要 を感じないか ら	どのよう な対策を とればよ いかわか らないか ら	いまだ 犯罪被害 にあった ことがな いから	費用がか かるから	その他	回答なし
性 別	全体	204	24	97	34	38	7	4
	%	100.0	11.8	47.5	16.7	18.6	3.4	2.0
	男性	81	10	34	16	18	1	2
	%	100.0	12.3	42.0	19.8	22.2	1.2	2.5
	女性	120	14	62	18	18	6	2
	%	100.0	11.7	51.7	15.0	15.0	5.0	1.7
年 齢	回答しない	1	0	0	0	0	1	0
	%	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	回答なし	2	0	1	0	0	1	0
	%	100.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0
	10歳代	5	0	4	1	0	0	0
	%	100.0	0.0	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0
	20歳代	18	7	8	1	1	1	0
	%	100.0	38.9	44.4	5.6	5.6	5.6	0.0
	30歳代	30	3	18	5	4	0	0
	%	100.0	10.0	60.0	16.7	13.3	0.0	0.0
	40歳代	30	0	18	5	5	2	0
	%	100.0	0.0	60.0	16.7	16.7	6.7	0.0
	50歳代	46	6	13	7	15	2	3
	%	100.0	13.0	28.3	15.2	32.6	4.3	6.5
	60歳代	36	4	21	6	4	0	1
	%	100.0	11.1	58.3	16.7	11.1	0.0	2.8
	70歳代	27	2	9	7	8	1	0
	%	100.0	7.4	33.3	25.9	29.6	3.7	0.0
	80歳代以上	10	1	5	2	1	1	0
	%	100.0	10.0	50.0	20.0	10.0	10.0	0.0
	その他	1	1	0	0	0	0	0
	%	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	回答なし	1	0	1	0	0	0	0
	%	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0

問 6 安全に関する情報の入手状況

- 「得られている」が 9.1%、「どちらかといえば得られている」が 48.0%と、安全に関する情報が入手できている人は 57.1%となっています。
- 「得られていない」が 8.0%、「どちらかといえば得られていない」が 33.4%と、安全に関する情報を入手できていない人は 41.4%となっています。



《男女別・年代別クロス》

- 男女別では、男性の方が女性と比べて「得られている」がやや高くなっています。
- 年代別について、「得られている」「どちらかといえば得られている」の合わせた割合が、20～30歳代では5割以下となっており、全体に比べて低くなっています(10歳代:66.7%、20歳代:39.7%、30歳代:49.3%、40歳代:54.0%、50歳代:52.9%、60歳代:65.8%、70歳代:56.1%、80歳代以上:56.1%)。

		合計	得られている	どちらか といえば 得られている	どちらか といえば 得られていない	得られていない	回答なし
性別	全体	814	74	391	272	65	12
	%	100.0	9.1	48.0	33.4	8.0	1.5
	男性	345	42	152	117	31	3
	%	100.0	12.2	44.1	33.9	9.0	0.9
	女性	444	29	232	147	31	5
	%	100.0	6.5	52.3	33.1	7.0	1.1
	回答しない	13	1	3	6	3	0
	%	100.0	7.7	23.1	46.2	23.1	0.0
	回答なし	12	2	4	2	0	4
	%	100.0	16.7	33.3	16.7	0.0	33.3
	10歳代	12	3	5	2	2	0
	%	100.0	25.0	41.7	16.7	16.7	0.0
	20歳代	63	9	16	31	7	0
	%	100.0	14.3	25.4	49.2	11.1	0.0
年齢	30歳代	75	7	30	32	6	0
	%	100.0	9.3	40.0	42.7	8.0	0.0
	40歳代	111	8	52	42	9	0
	%	100.0	7.2	46.8	37.8	8.1	0.0
	50歳代	157	13	70	59	15	0
	%	100.0	8.3	44.6	37.6	9.6	0.0
	60歳代	140	11	81	36	12	0
	%	100.0	7.9	57.9	25.7	8.6	0.0
	70歳代	152	14	92	36	7	3
	%	100.0	9.2	60.5	23.7	4.6	2.0
	80歳代以上	91	8	43	28	6	6
	%	100.0	8.8	47.3	30.8	6.6	6.6
	その他	6	0	2	3	1	0
	%	100.0	0.0	33.3	50.0	16.7	0.0
	回答なし	7	1	0	3	0	3
	%	100.0	14.3	0.0	42.9	0.0	42.9

《防犯対策の有無別クロス》

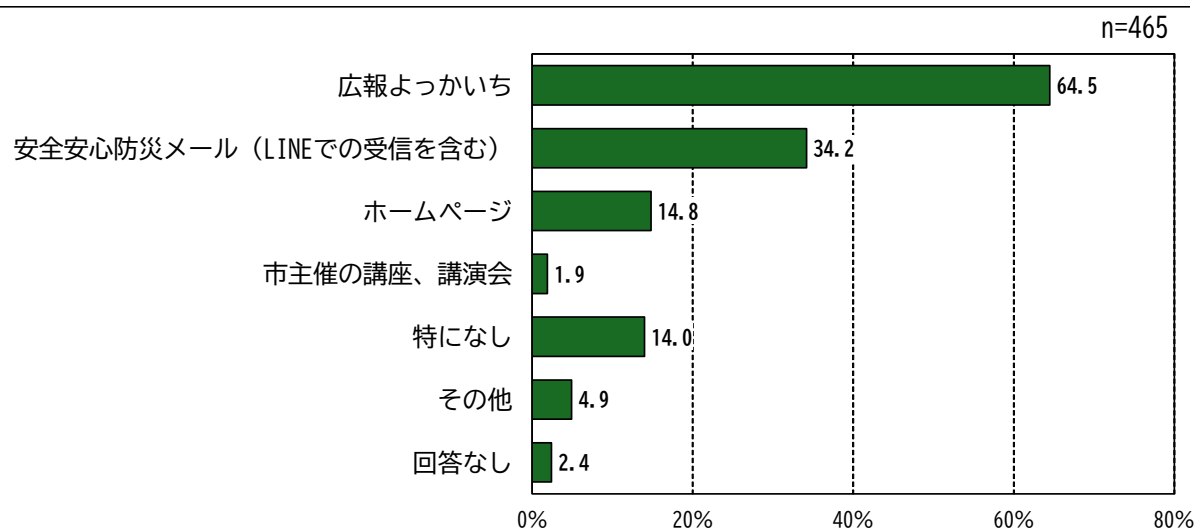
- 防犯対策の有無別について、安全に関する情報を「得られている」または「どちらかといえば得られている」を合わせた割合は、「対策している」人が60.8%である一方、「対策していない」人では47.5%となっており、防犯対策をしている人の方が情報を得られている状況です。

		合計	得られている	どちらか といえば 得られている	どちらか といえば 得られていない	得られていない	回答なし
防犯対策の有無	全体	814	74	391	272	65	12
	%	100.0	9.1	48.0	33.4	8.0	1.5
	対策している	597	55	308	192	36	6
	%	100.0	9.2	51.6	32.2	6.0	1.0
	対策していない	204	17	80	77	28	2
	%	100.0	8.3	39.2	37.7	13.7	1.0
	回答なし	13	2	3	3	1	4
	%	100.0	15.4	23.1	23.1	7.7	30.8

問7－① 市が発信する安全に関する情報の入手媒体（〇はいくつでも）

※問6で「1.得られている」または「2.どちらかといえば得られている」と答えた方が回答

- 「広報よっかいち」が64.5%と最も高く、次いで「安全安心防災メール（LINEでの受信を含む）」（34.2%）、「ホームページ」（14.8%）などとなっています。
- なお、「特になし」が14.0%と、市からの情報を入手していない人もいます。



《男女別・年代別クロス》

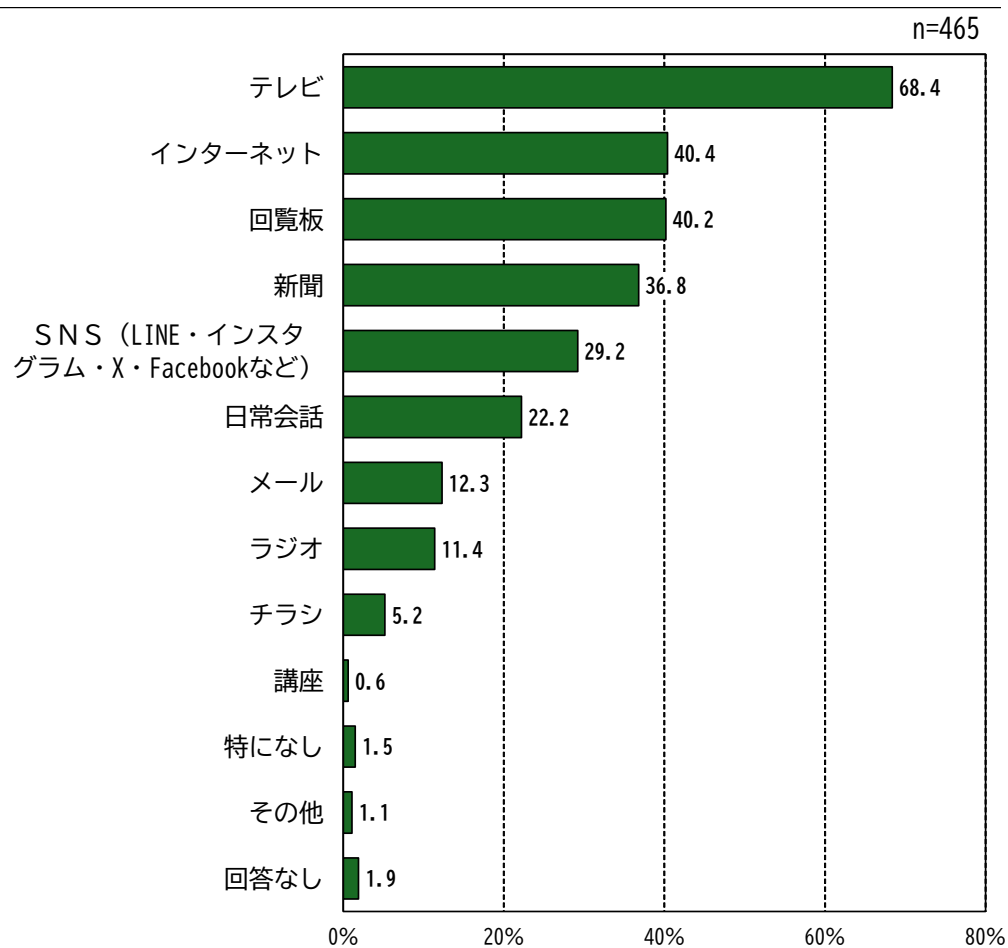
- 男女別では、男女ともに「広報よっかいち」が最も高く、次いで「安全安心防災メール（LINE での受信を含む）」「ホームページ」の割合が大きくなっています。
- なお、男性の方が女性と比べて「ホームページ」がやや高く、「安全安心防災メール」がやや低くなっています。
- 年代別では、30 歳代以上では「広報よっかいち」が最も高くなっています。
- また、各年代の母数が少ないことに留意する必要がありますが、年代が上がるにつれて「特になし」の割合が小さくなっている傾向にあります。

		合計	広報よっかいち	安全安心防災メール（LINE での受信を含む）	ホームページ	市主催の講座、講演会	特になし	その他	回答なし
性別	全体	465	300	159	69	9	65	23	11
	%	100.0	64.5	34.2	14.8	1.9	14.0	4.9	2.4
	男性	194	128	59	35	4	31	8	3
	%	100.0	66.0	30.4	18.0	2.1	16.0	4.1	1.5
	女性	261	166	98	32	5	32	15	7
	%	100.0	63.6	37.5	12.3	1.9	12.3	5.7	2.7
	回答しない	4	2	0	1	0	2	0	0
	%	100.0	50.0	0.0	25.0	0.0	50.0	0.0	0.0
	回答なし	6	4	2	1	0	0	0	1
	%	100.0	66.7	33.3	16.7	0.0	0.0	0.0	16.7
年齢	10歳代	8	1	1	2	0	4	1	0
	%	100.0	12.5	12.5	25.0	0.0	50.0	12.5	0.0
	20歳代	25	6	6	7	0	8	3	0
	%	100.0	24.0	24.0	28.0	0.0	32.0	12.0	0.0
	30歳代	37	22	7	5	0	9	3	0
	%	100.0	59.5	18.9	13.5	0.0	24.3	8.1	0.0
	40歳代	60	35	18	12	0	8	6	0
	%	100.0	58.3	30.0	20.0	0.0	13.3	10.0	0.0
	50歳代	83	53	35	13	1	15	1	1
	%	100.0	63.9	42.2	15.7	1.2	18.1	1.2	1.2
	60歳代	92	60	37	14	2	10	6	3
	%	100.0	65.2	40.2	15.2	2.2	10.9	6.5	3.3
	70歳代	106	81	40	13	2	9	3	2
	%	100.0	76.4	37.7	12.3	1.9	8.5	2.8	1.9
	80歳代以上	51	40	14	3	4	2	0	5
	%	100.0	78.4	27.5	5.9	7.8	3.9	0.0	9.8
	その他	2	2	0	0	0	0	0	0
	%	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	回答なし	1	0	1	0	0	0	0	0
	%	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

問 7－② 市以外が発信する安全に関する情報の入手媒体（〇はいくつでも）

※問6で「1.得られている」または「2.どちらかといえば得られている」と答えた方が回答

- 「テレビ」が 68.4%と最も高く、次いで「インターネット」(40.4%)、「回覧板」(40.2%)、「新聞」(36.8%) などとなっています。



《男女別・年代別クロス》

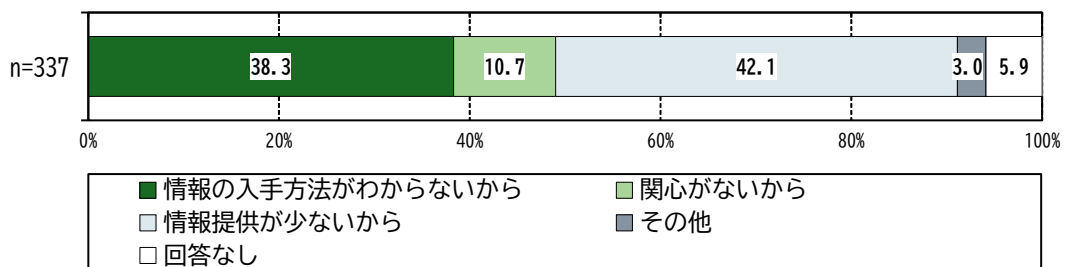
- 男女別では、女性の方が男性と比べて「テレビ」「SNS」「回覧板」「日常会話」の割合がやや高くなっています。
- 年代別では、どの年代においても「テレビ」の割合が高い傾向にあります。
- また、各年代の母数が少ないことに留意する必要がありますが、70歳代以上では「新聞」や「回覧板」が5割以上で、全体に比べて高くなっています。

		合計	テレビ	新聞	ラジオ	メール	SNS (LINE・ インスタ グラム・ X・ Facebook など)	インター ネット	チラシ	講座	回覧板	日常会話	特になし	その他	回答なし
性別	全体	465	318	171	53	57	136	188	24	3	187	103	7	5	9
	%	100.0	68.4	36.8	11.4	12.3	29.2	40.4	5.2	0.6	40.2	22.2	1.5	1.1	1.9
	男性	194	126	75	20	26	44	88	9	2	73	31	4	1	7
	%	100.0	64.9	38.7	10.3	13.4	22.7	45.4	4.6	1.0	37.6	16.0	2.1	0.5	3.6
	女性	261	185	93	33	30	90	97	15	1	111	70	2	4	2
	%	100.0	70.9	35.6	12.6	11.5	34.5	37.2	5.7	0.4	42.5	26.8	0.8	1.5	0.8
	回答しない	4	2	0	0	0	1	2	0	0	1	1	0	0	0
	%	100.0	50.0	0.0	0.0	0.0	25.0	50.0	0.0	0.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0
	回答なし	6	5	3	0	1	1	1	0	0	2	1	1	0	0
	%	100.0	83.3	50.0	0.0	16.7	16.7	16.7	0.0	0.0	33.3	16.7	16.7	0.0	0.0
年齢	10歳代	8	6	3	0	2	4	7	0	0	2	3	0	0	0
	%	100.0	75.0	37.5	0.0	25.0	50.0	87.5	0.0	0.0	25.0	37.5	0.0	0.0	0.0
	20歳代	25	13	2	0	2	15	11	2	0	1	5	1	1	1
	%	100.0	52.0	8.0	0.0	8.0	60.0	44.0	8.0	0.0	4.0	20.0	4.0	4.0	4.0
	30歳代	37	21	3	3	1	21	22	2	0	13	10	0	0	1
	%	100.0	56.8	8.1	8.1	2.7	56.8	59.5	5.4	0.0	35.1	27.0	0.0	0.0	2.7
	40歳代	60	36	5	3	5	24	35	2	0	18	11	1	2	0
	%	100.0	60.0	8.3	5.0	8.3	40.0	58.3	3.3	0.0	30.0	18.3	1.7	3.3	0.0
	50歳代	83	52	24	10	13	26	46	3	1	29	13	2	1	1
	%	100.0	62.7	28.9	12.0	15.7	31.3	55.4	3.6	1.2	34.9	15.7	2.4	1.2	1.2
	60歳代	92	66	37	13	13	26	39	3	0	38	20	1	1	1
	%	100.0	71.7	40.2	14.1	14.1	28.3	42.4	3.3	0.0	41.3	21.7	1.1	1.1	1.1
	70歳代	106	83	68	17	12	16	21	5	0	60	25	1	0	2
	%	100.0	78.3	64.2	16.0	11.3	15.1	19.8	4.7	0.0	56.6	23.6	0.9	0.0	1.9
	80歳代以上	51	39	27	7	9	4	7	7	2	26	16	0	0	3
	%	100.0	76.5	52.9	13.7	17.6	7.8	13.7	13.7	3.9	51.0	31.4	0.0	0.0	5.9
	その他	2	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	%	100.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	回答なし	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
	%	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0

問7-③ 安全に関する情報を得られていない理由

※問6で「3.どちらかといえば得られていない」または「4.得られていない」と答えた方が回答

- 「情報提供が少ないから」が42.1%と最も高く、次いで「情報の入手方法がわからないから」(38.3%)、「関心がないから」(10.7%) などとなっています。



《男女別・年代別クロス》

- 男女別では、女性の方が男性と比べて「情報の入手方法がわからないから」がやや高く、「関心がないから」がやや低くなっています。
- 年代別では、各年代の母数が少ないことに留意する必要がありますが、20～40 歳代では「情報の入手方法がわからないから」が5～6割程度で最も高く、50～70 歳代では「情報提供が少ないから」が5～6割程度で最も高くなっています。

		合計	情報の入手方法がわからないから	関心がないから	情報提供が少ないから	その他	回答なし
性別	全体	337	129	36	142	10	20
	%	100.0	38.3	10.7	42.1	3.0	5.9
	男性	148	51	20	61	4	12
	%	100.0	34.5	13.5	41.2	2.7	8.1
	女性	178	72	15	77	6	8
	%	100.0	40.4	8.4	43.3	3.4	4.5
	回答しない	9	5	1	3	0	0
	%	100.0	55.6	11.1	33.3	0.0	0.0
	回答なし	2	1	0	1	0	0
	%	100.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0
年齢	10歳代	4	2	0	2	0	0
	%	100.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0
	20歳代	38	19	6	11	2	0
	%	100.0	50.0	15.8	28.9	5.3	0.0
	30歳代	38	25	7	6	0	0
	%	100.0	65.8	18.4	15.8	0.0	0.0
	40歳代	51	28	5	16	1	1
	%	100.0	54.9	9.8	31.4	2.0	2.0
	50歳代	74	25	8	35	4	2
	%	100.0	33.8	10.8	47.3	5.4	2.7
	60歳代	48	10	2	31	2	3
	%	100.0	20.8	4.2	64.6	4.2	6.3
	70歳代	43	6	6	25	0	6
	%	100.0	14.0	14.0	58.1	0.0	14.0
	80歳代以上	34	12	2	13	0	7
	%	100.0	35.3	5.9	38.2	0.0	20.6
	その他	4	1	0	1	1	1
	%	100.0	25.0	0.0	25.0	25.0	25.0
	回答なし	3	1	0	2	0	0
	%	100.0	33.3	0.0	66.7	0.0	0.0

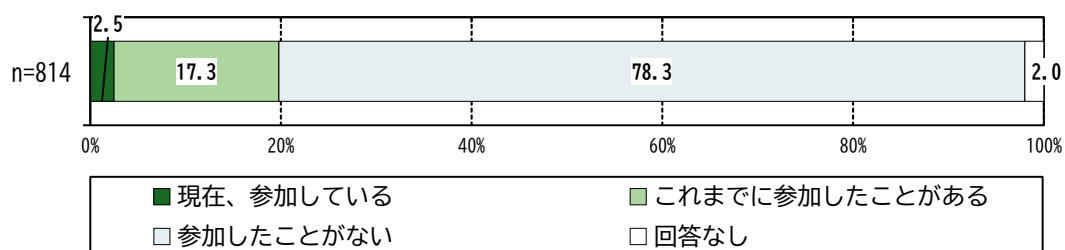
《防犯対策の有無別クロス》

- 防犯対策の有無別について、「対策している」人では「情報提供が少ないから」が47.8%で最も高く、「対策していない」人では「情報の入手方法がわからないから」が48.6%で最も高くなっています。

		合計	情報の入手方法がわからないから	関心がないから	情報提供が少ないから	その他	回答なし
防犯対策の有無	全体	337	129	36	142	10	20
	%	100.0	38.3	10.7	42.1	3.0	5.9
	対策している	228	75	21	109	7	16
	%	100.0	32.9	9.2	47.8	3.1	7.0
	対策していない	105	51	15	32	3	4
	%	100.0	48.6	14.3	30.5	2.9	3.8
	回答なし	4	3	0	1	0	0
	%	100.0	75.0	0.0	25.0	0.0	0.0
	その他	4	1	0	1	1	1
	%	100.0	25.0	0.0	25.0	25.0	25.0

問8 地域の防犯活動の参加経験の有無

- 「参加したことがない」が78.3%と最も高くなっています。
- 「現在、参加している」が2.5%、「これまでに参加したことがある」が17.3%と、19.8%が参加経験があると回答しています。



《男女別・年代別クロス》

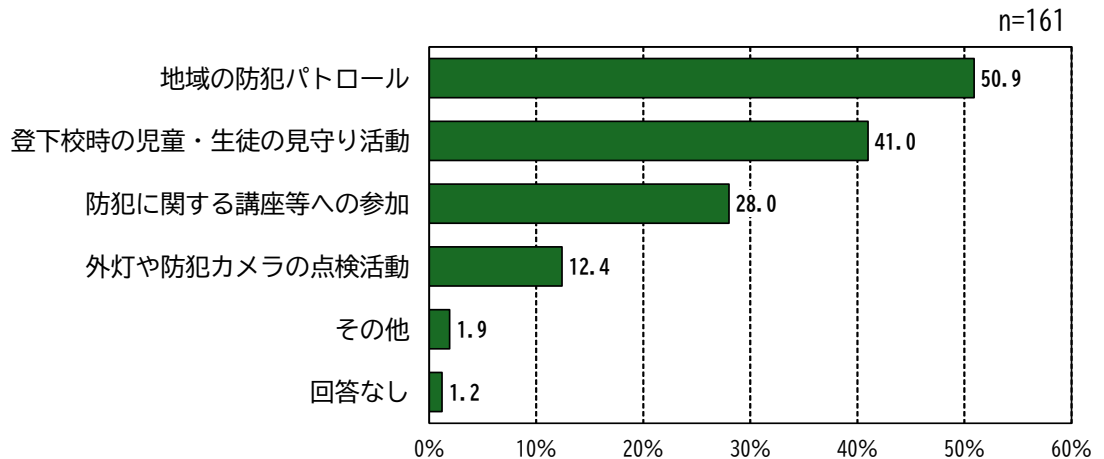
- 男女別では大きな差異はありません。
- 年代別では、各年代の母数が少ないことに留意する必要がありますが、年代が上がるにつれて「参加したことがない」の割合が小さくなっており、年齢とともに参加経験が多くなる傾向があります。

		合計	現在、参加している	これまでに参加したことがある	参加したことがない	回答なし
性別	全体	814	20	141	637	16
	%	100.0	2.5	17.3	78.3	2.0
	男性	345	13	59	267	6
	%	100.0	3.8	17.1	77.4	1.7
	女性	444	6	80	351	7
	%	100.0	1.4	18.0	79.1	1.6
	回答しない	13	1	0	12	0
	%	100.0	7.7	0.0	92.3	0.0
	回答なし	12	0	2	7	3
	%	100.0	0.0	16.7	58.3	25.0
年齢	10歳代	12	0	1	10	1
	%	100.0	0.0	8.3	83.3	8.3
	20歳代	63	1	0	62	0
	%	100.0	1.6	0.0	98.4	0.0
	30歳代	75	1	2	72	0
	%	100.0	1.3	2.7	96.0	0.0
	40歳代	111	1	16	94	0
	%	100.0	0.9	14.4	84.7	0.0
	50歳代	157	3	27	126	1
	%	100.0	1.9	17.2	80.3	0.6
	60歳代	140	2	30	105	3
	%	100.0	1.4	21.4	75.0	2.1
	70歳代	152	8	40	101	3
	%	100.0	5.3	26.3	66.4	2.0
	80歳代以上	91	4	22	61	4
	%	100.0	4.4	24.2	67.0	4.4
	その他	6	0	2	3	1
	%	100.0	0.0	33.3	50.0	16.7
	回答なし	7	0	1	3	3
	%	100.0	0.0	14.3	42.9	42.9

問9—① 参加している地域の防犯活動の内容（〇はいくつでも）

※問8で「1. 現在、参加している」または「2. これまでに参加したことがある」と答えた方が回答

- 「地域の防犯パトロール」が50.9%と最も高く、次いで「登下校時の児童・生徒の見守り活動」（41.0%）、「防犯に関する講座等への参加」（28.0%）などとなっています。



《男女別・年代別クロス》

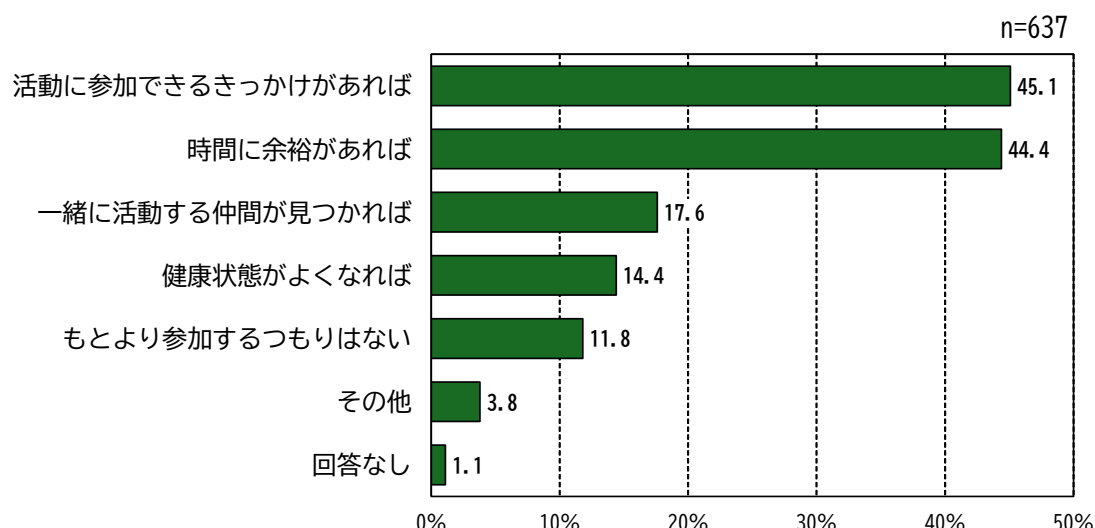
- 男女別では、男女ともに「地域の防犯パトロール」が最も高くなっています。なお、女性では「登下校時の児童の生徒の見守り活動」も高くなっています。
- 年代別では、各年代の母数が少ないため参考資料としての掲載とします。

	合計	登下校時の児童・生徒の見守り活動	地域の防犯パトロール	防犯に関する講座等への参加	外灯や防犯カメラの点検活動	その他	回答なし
全体	161	66	82	45	20	3	2
%	100.0	41.0	50.9	28.0	12.4	1.9	1.2
男性	72	24	40	16	17	1	1
%	100.0	33.3	55.6	22.2	23.6	1.4	1.4
女性	86	41	41	28	3	2	1
%	100.0	47.7	47.7	32.6	3.5	2.3	1.2
回答しない	1	0	1	0	0	0	0
%	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
回答なし	2	1	0	1	0	0	0
%	100.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0
10歳代	1	0	0	1	0	0	0
%	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
20歳代	1	1	0	0	0	0	0
%	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
30歳代	3	2	2	0	0	0	0
%	100.0	66.7	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0
40歳代	17	14	7	4	2	0	0
%	100.0	82.4	41.2	23.5	11.8	0.0	0.0
50歳代	30	15	21	3	1	1	0
%	100.0	50.0	70.0	10.0	3.3	3.3	0.0
60歳代	32	12	18	9	7	0	1
%	100.0	37.5	56.3	28.1	21.9	0.0	3.1
70歳代	48	9	24	16	7	2	0
%	100.0	18.8	50.0	33.3	14.6	4.2	0.0
80歳代以上	26	12	10	11	3	0	0
%	100.0	46.2	38.5	42.3	11.5	0.0	0.0
その他	2	1	0	0	0	0	1
%	100.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0
回答なし	1	0	0	1	0	0	0
%	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0

問9-② 地域の防犯活動へ参加する条件（〇は3つまで）

※問8で「3. 参加したことがない」と答えた方が回答

- 「活動に参加できるきっかけがあれば」が 45.1%と最も高く、次いで「時間に余裕があれば」（44.4%）、「一緒に活動する仲間が見つければ」（17.6%）などとなっており、防犯活動へは何かしらの機会があれば参加する人が多いことが伺えます。
- また、「もとより参加するつもりはない」が 11.8%となっています。



《男女別・年代別クロス》

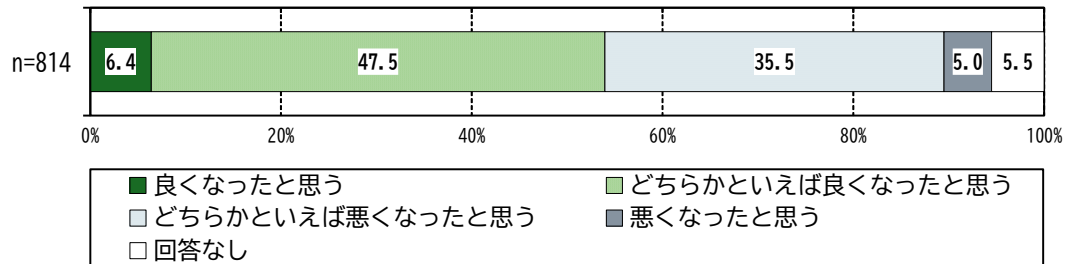
- 男女別では、男性の方が女性と比べて「時間に余裕があれば」がやや高くなっています。
- 年代別では、各年代の母数が少ないことに留意する必要がありますが、20～50 歳代では「時間に余裕があれば」が最も高く、10 歳代及び 60～70 歳代では「活動に参加できるきっかけがあれば」が最も高くなっています。
- また、30 歳代では「もとより参加するつもりはない」が 20.8%と全体よりもやや高くなっています。

		合計	時間に余裕があれば	一緒に活動する仲間が見つければ	活動に参加できるきっかけがあれば	健康状態がよくなれば	もとより参加するつもりはない	その他	回答なし
性別	全体	637	283	112	287	92	75	24	7
	%	100.0	44.4	17.6	45.1	14.4	11.8	3.8	1.1
	男性	267	130	42	120	33	31	12	3
	%	100.0	48.7	15.7	44.9	12.4	11.6	4.5	1.1
	女性	351	147	69	165	55	37	11	4
性別	%	100.0	41.9	19.7	47.0	15.7	10.5	3.1	1.1
	回答しない	12	6	0	1	1	4	1	0
	%	100.0	50.0	0.0	8.3	8.3	33.3	8.3	0.0
	回答なし	7	0	1	1	3	3	0	0
	%	100.0	0.0	14.3	14.3	42.9	42.9	0.0	0.0
年齢	10歳代	10	4	3	7	0	0	1	0
	%	100.0	40.0	30.0	70.0	0.0	0.0	10.0	0.0
	20歳代	62	37	10	25	0	9	2	0
	%	100.0	59.7	16.1	40.3	0.0	14.5	3.2	0.0
	30歳代	72	37	7	32	4	15	1	1
	%	100.0	51.4	9.7	44.4	5.6	20.8	1.4	1.4
	40歳代	94	50	15	40	2	14	3	0
	%	100.0	53.2	16.0	42.6	2.1	14.9	3.2	0.0
	50歳代	126	68	21	57	10	16	2	0
	%	100.0	54.0	16.7	45.2	7.9	12.7	1.6	0.0
	60歳代	105	46	20	51	19	11	4	0
	%	100.0	43.8	19.0	48.6	18.1	10.5	3.8	0.0
	70歳代	101	32	24	56	23	7	5	2
	%	100.0	31.7	23.8	55.4	22.8	6.9	5.0	2.0
	80歳代以上	61	9	11	18	30	2	6	4
	%	100.0	14.8	18.0	29.5	49.2	3.3	9.8	6.6
	その他	3	0	0	0	3	0	0	0
	%	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	回答なし	3	0	1	1	1	1	0	0
	%	100.0	0.0	33.3	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0

【住むまちの地域防犯について】

問 10 10 年間で地域の治安の状況

- 「良くなったと思う」が 6.4%、「どちらかといえば良くなったと思う」が 47.5%と、治安が良くなったと思う人は 53.9%となっています。
- 一方で、「悪くなったと思う」が 5.0%、「どちらかといえば悪くなったと思う」が 35.5%と、治安が悪くなったと思う人は 40.5%となっています。



《男女別・年代別クロス》

- 男女別では大きな差異はありません。
- 年代別について、「良くなったと思う」「どちらかといえば良くなったと思う」の合わせた割合が、40～50 歳代では 5 割以下となっており、全体に比べて低くなっています（20 歳代：63.5%、30 歳代：54.7%、40 歳代 41.4%、50 歳代 41.4%、60 歳代：55.6%、70 歳代：67.1%、80 歳代以上：62.6%）。

		合計	良くなった と思う	どちらか といえ ば良 くな った と思う	どちらか といえ ば悪 くな った と思う	悪くな った と思う	回答なし
性別	全体	814	52	387	289	41	45
	%	100.0	6.4	47.5	35.5	5.0	5.5
	男性	345	25	161	122	25	12
	%	100.0	7.2	46.7	35.4	7.2	3.5
	女性	444	25	215	161	13	30
	%	100.0	5.6	48.4	36.3	2.9	6.8
	回答しない	13	1	6	4	1	1
	%	100.0	7.7	46.2	30.8	7.7	7.7
	回答なし	12	1	5	2	2	2
	%	100.0	8.3	41.7	16.7	16.7	16.7
年齢	10歳代	12	2	3	6	1	0
	%	100.0	16.7	25.0	50.0	8.3	0.0
	20歳代	63	7	33	19	3	1
	%	100.0	11.1	52.4	30.2	4.8	1.6
	30歳代	75	9	32	27	6	1
	%	100.0	12.0	42.7	36.0	8.0	1.3
	40歳代	111	4	42	51	10	4
	%	100.0	3.6	37.8	45.9	9.0	3.6
	50歳代	157	5	60	77	8	7
	%	100.0	3.2	38.2	49.0	5.1	4.5
	60歳代	140	6	71	52	5	6
	%	100.0	4.3	50.7	37.1	3.6	4.3
	70歳代	152	14	88	32	5	13
	%	100.0	9.2	57.9	21.1	3.3	8.6
	80歳代以上	91	5	52	22	2	10
	%	100.0	5.5	57.1	24.2	2.2	11.0
	その他	6	0	2	2	0	2
	%	100.0	0.0	33.3	33.3	0.0	33.3
	回答なし	7	0	4	1	1	1
	%	100.0	0.0	57.1	14.3	14.3	14.3

《居住地別クロス》

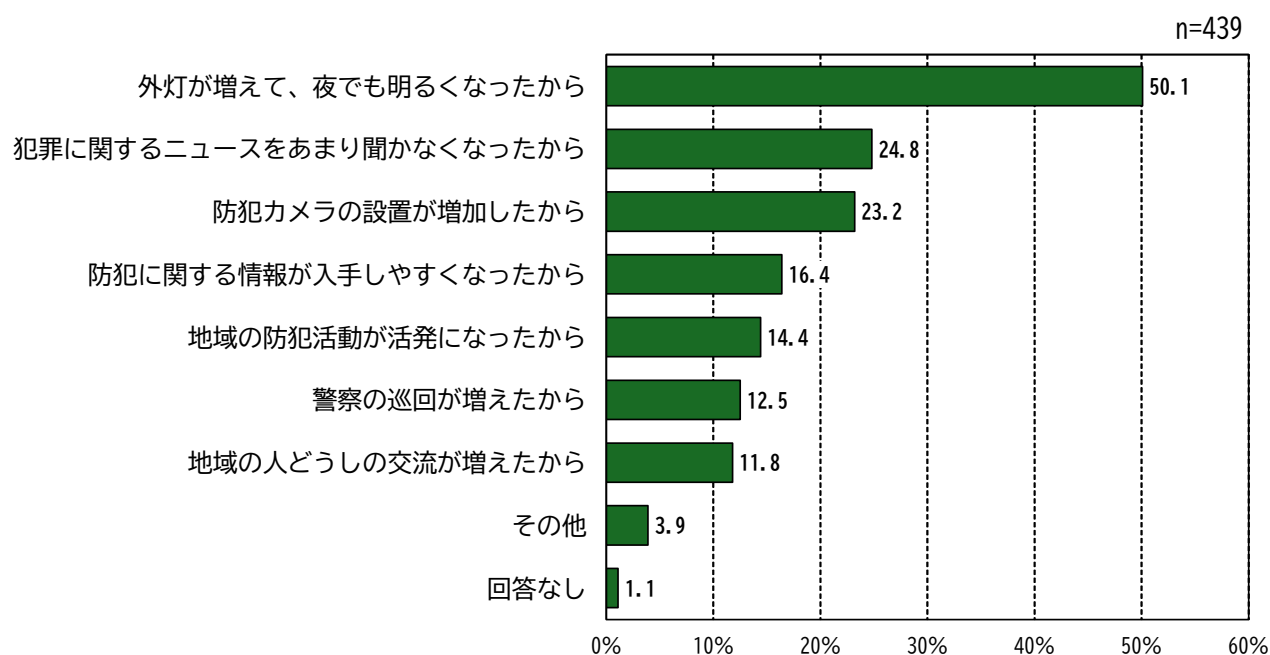
- 居住地別では、中部ブロック以外の地域では、「良くなったと思う」「どちらかといえば良くなったと思う」の合わせた割合が5割以上となっています（北部：56.8%、東部：59.0%、西部：56.1%、西南部：50.0%、南部：53.5%、中部：43.1%）。

		合計	良くなった と思う	どちらか といえ ば良くな ったと思 う	どちらか といえ ば悪くな ったと思 う	悪くなっ たと思 う	回答なし
	全体	814	52	387	289	41	45
	%	100.0	6.4	47.5	35.5	5.0	5.5
居住 ブ ロ ッ ク	北部	183	13	91	63	5	11
	%	100.0	7.1	49.7	34.4	2.7	6.0
	東部	83	4	45	27	3	4
	%	100.0	4.8	54.2	32.5	3.6	4.8
	西部	162	8	83	53	8	10
	%	100.0	4.9	51.2	32.7	4.9	6.2
	西南部	144	8	64	56	8	8
	%	100.0	5.6	44.4	38.9	5.6	5.6
	南部	170	17	74	59	13	7
	%	100.0	10.0	43.5	34.7	7.6	4.1
	中部	65	2	26	30	3	4
	%	100.0	3.1	40.0	46.2	4.6	6.2
	分からない	2	0	2	0	0	0
	%	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	回答なし	5	0	2	1	1	1
	%	100.0	0.0	40.0	20.0	20.0	20.0

問 11－① 地域の治安が良くなったと思う理由（○は3つまで）

※問 10 で「1. 良くなったと思う」または「2. どちらかといえば良くなったと思う」と答えた方が回答

- 「外灯が増えて、夜でも明るくなったから」が 50.1%と最も高く、次いで「犯罪に関するニュースをあまり聞かなくなったから」（24.8%）、「防犯カメラの設置が増加したから」（23.2%）などとなっています。



《男女別・年代別クロス》

- 男女別では、女性の方が男性と比べて「警察の巡回が増えたから」がやや高くなっています。
- 年代別では、どの年代においても「外灯が増えて、夜でも明るくなったから」の割合が大きい傾向にあります。

		合計	地域の防犯活動が活発になったから	防犯カメラの設置が増えたから	外灯が増えて、夜でも明るくなったから	警察の巡回が増えたから	地域の人どうしの交流が増えたから	防犯に関する情報が入手しやすくなったから	犯罪に関するニュースをあまり聞かなくなったから	その他	回答なし
性別	全体	439	63	102	220	55	52	72	109	17	5
	%	100.0	14.4	23.2	50.1	12.5	11.8	16.4	24.8	3.9	1.1
	男性	186	32	43	94	16	22	30	41	7	3
	%	100.0	17.2	23.1	50.5	8.6	11.8	16.1	22.0	3.8	1.6
	女性	240	31	58	121	36	29	41	64	9	2
	%	100.0	12.9	24.2	50.4	15.0	12.1	17.1	26.7	3.8	0.8
	回答しない	7	0	1	2	1	0	1	3	1	0
	%	100.0	0.0	14.3	28.6	14.3	0.0	14.3	42.9	14.3	0.0
	回答なし	6	0	0	3	2	1	0	1	0	0
	%	100.0	0.0	0.0	50.0	33.3	16.7	0.0	16.7	0.0	0.0
年齢	10歳代	5	0	0	2	0	0	1	3	0	0
	%	100.0	0.0	0.0	40.0	0.0	0.0	20.0	60.0	0.0	0.0
	20歳代	40	5	8	14	4	4	6	9	7	0
	%	100.0	12.5	20.0	35.0	10.0	10.0	15.0	22.5	17.5	0.0
	30歳代	41	7	8	11	6	4	4	9	3	2
	%	100.0	17.1	19.5	26.8	14.6	9.8	9.8	22.0	7.3	4.9
	40歳代	46	2	12	16	7	3	9	17	1	0
	%	100.0	4.3	26.1	34.8	15.2	6.5	19.6	37.0	2.2	0.0
	50歳代	65	9	12	28	1	8	12	19	3	1
	%	100.0	13.8	18.5	43.1	1.5	12.3	18.5	29.2	4.6	1.5
	60歳代	77	13	22	38	13	6	11	20	1	2
	%	100.0	16.9	28.6	49.4	16.9	7.8	14.3	26.0	1.3	2.6
	70歳代	102	21	29	68	16	16	22	16	2	0
	%	100.0	20.6	28.4	66.7	15.7	15.7	21.6	15.7	2.0	0.0
	80歳代以上	57	6	10	40	7	10	7	15	0	0
	%	100.0	10.5	17.5	70.2	12.3	17.5	12.3	26.3	0.0	0.0
	その他	2	0	1	1	0	0	0	1	0	0
	%	100.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0
	回答なし	4	0	0	2	1	1	0	0	0	0
	%	100.0	0.0	0.0	50.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0

《安全に関する情報入手の有無別クロス》

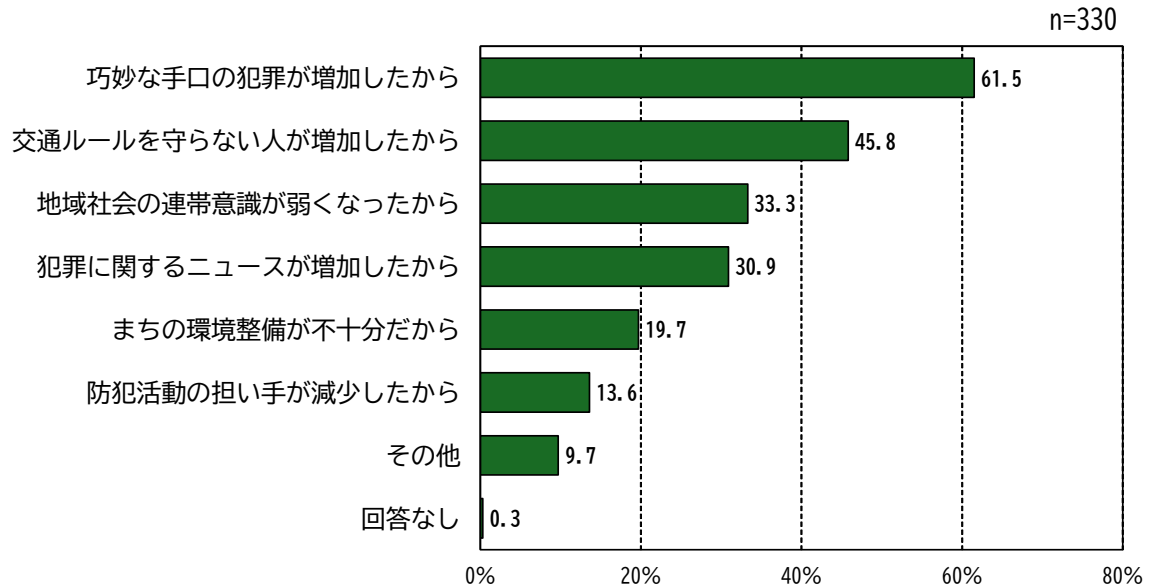
- 安全に関する情報入手の有無別では、情報入手の有無にかかわらず「外灯が増えて、夜でも明るくなったから」が最も高くなっています。
- また、「犯罪に関するニュースをあまり聞かなくなったから」について、母数が少ないことに留意する必要がありますが、安全に関する情報を「得られていない」人では30.1%、「どちらかといえば得られていない」では43.5%となっており、情報を入力できている人に比べて高い傾向があります。

		合計	地域の防犯活動が活発になったから	防犯カメラの設置が増えたから	外灯が増えて、夜でも明るくなったから	警察の巡回が増えたから	地域の人どうしの交流が増えたから	防犯に関する情報が入手しやすくなったから	犯罪に関するニュースをあまり聞かなくなったから	その他	回答なし
情報収集の有無	全体	439	63	102	220	55	52	72	109	17	5
	%	100.0	14.4	23.2	50.1	12.5	11.8	16.4	24.8	3.9	1.1
	得られている	51	12	13	16	6	7	16	9	2	1
	%	100.0	23.5	25.5	31.4	11.8	13.7	31.4	17.6	3.9	2.0
	どちらかといえば得られている	222	38	54	122	30	30	48	49	3	2
	%	100.0	17.1	24.3	55.0	13.5	13.5	21.6	22.1	1.4	0.9
	どちらかといえば得られていない	136	10	29	64	15	12	7	41	12	1
	%	100.0	7.4	21.3	47.1	11.0	8.8	5.1	30.1	8.8	0.7
	得られていない	23	3	5	11	2	2	1	10	0	1
	%	100.0	13.0	21.7	47.8	8.7	8.7	4.3	43.5	0.0	4.3
	回答なし	7	0	1	7	2	1	0	0	0	0
	%	100.0	0.0	14.3	100.0	28.6	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0

問 11—② 地域の治安が悪くなったと思う理由（〇は3つまで）

※問 10 で「3. どちらかといえば悪くなったと思う」または「4. 悪くなったと思う」と答えた方が回答

- 「巧妙な手口の犯罪が増加したから」が 61.5%と最も高く、次いで「交通ルールを守らない人が増加したから」(45.8%)、「地域社会の連帯意識が弱くなったから」(33.3%) などとなっています。



《男女別・年代別クロス》

- 男女別では、男女どちらも「巧妙な手口の犯罪が増加したから」が最も高く、次いで「交通ルールを守らない人が増加したから」となっています。
- 年代別では、どの年代も「巧妙な手口の犯罪が増加したから」や「交通ルールを守らない人が増加したから」の割合が大きい傾向にあります。
- また、各年代の母数が少ないことに留意する必要がありますが、20～30 歳代では「地域社会の連帯意識が弱くなったから」が全体に比べてやや低くなっています。

		合計	防犯活動の担い手が減少したから	巧妙な手口の犯罪が増加したから	交通ルールを守らない人が増加したから	地域社会の連帯意識が弱くなったから	まちの環境整備が不十分だから	犯罪に関するニュースが増加したから	その他	回答なし
性別	全体	330	45	203	151	110	65	102	32	1
	%	100.0	13.6	61.5	45.8	33.3	19.7	30.9	9.7	0.3
	男性	147	25	86	75	54	32	42	13	0
	%	100.0	17.0	58.5	51.0	36.7	21.8	28.6	8.8	0.0
	女性	174	19	111	71	54	30	59	18	1
	%	100.0	10.9	63.8	40.8	31.0	17.2	33.9	10.3	0.6
	回答しない	5	0	3	4	0	2	1	1	0
	%	100.0	0.0	60.0	80.0	0.0	40.0	20.0	20.0	0.0
年齢	回答なし	4	1	3	1	2	1	0	0	0
	%	100.0	25.0	75.0	25.0	50.0	25.0	0.0	0.0	0.0
	10歳代	7	0	2	4	4	0	6	0	0
	%	100.0	0.0	28.6	57.1	57.1	0.0	85.7	0.0	0.0
	20歳代	22	2	10	12	3	4	4	4	0
	%	100.0	9.1	45.5	54.5	13.6	18.2	18.2	18.2	0.0
	30歳代	33	4	18	21	5	11	8	4	0
	%	100.0	12.1	54.5	63.6	15.2	33.3	24.2	12.1	0.0
	40歳代	61	2	38	25	20	15	24	5	0
	%	100.0	3.3	62.3	41.0	32.8	24.6	39.3	8.2	0.0
	50歳代	85	9	58	35	25	17	25	9	1
	%	100.0	10.6	68.2	41.2	29.4	20.0	29.4	10.6	1.2
	60歳代	57	11	33	24	26	8	23	3	0
	%	100.0	19.3	57.9	42.1	45.6	14.0	40.4	5.3	0.0
	70歳代	37	6	28	16	14	6	9	6	0
	%	100.0	16.2	75.7	43.2	37.8	16.2	24.3	16.2	0.0
	80歳代以上	24	11	14	11	12	3	2	1	0
	%	100.0	45.8	58.3	45.8	50.0	12.5	8.3	4.2	0.0
	その他	2	0	1	1	0	1	0	0	0
	%	100.0	0.0	50.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0
	回答なし	2	0	1	2	1	0	1	0	0
	%	100.0	0.0	50.0	100.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0

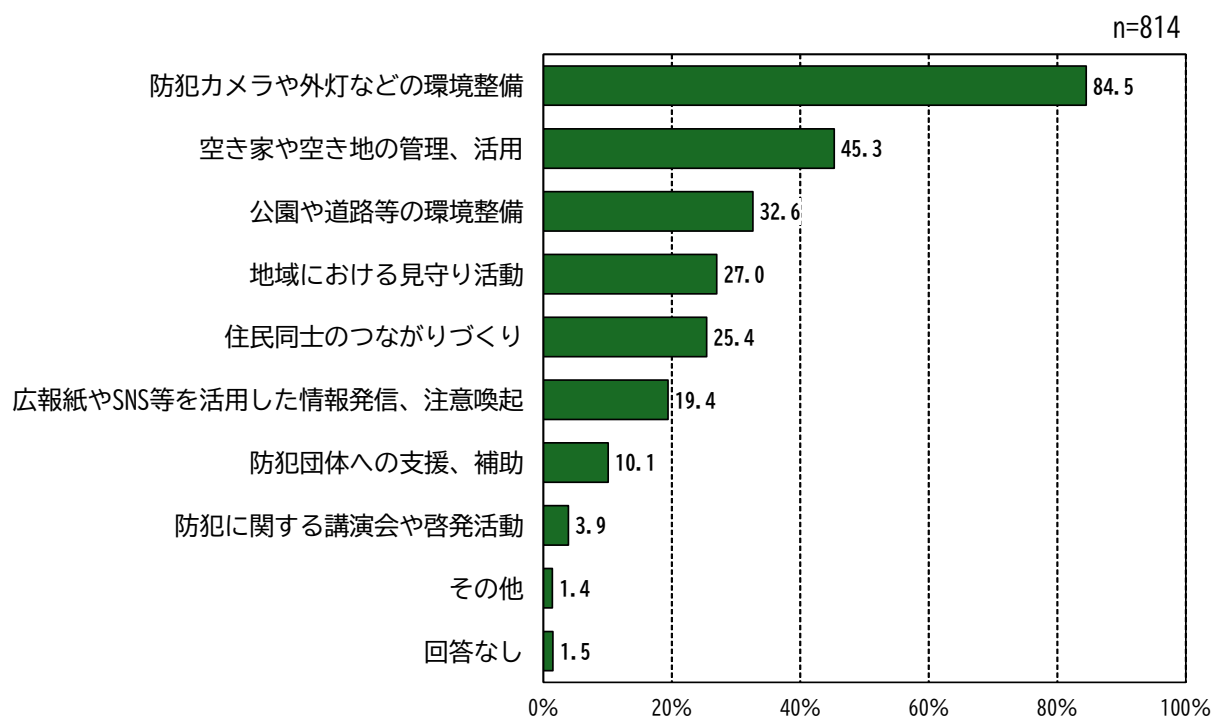
《安全に関する情報入手の有無別クロス》

- 安全に関する情報入手の有無別では、情報入手の有無にかかわらず、「巧妙な手口の犯罪が増加したから」の割合が大きい傾向にあります。
- また、母数が少ないことに留意する必要がありますが、情報を「得られていない」人では、「まちの環境整備が不十分だから」が40.0%と、全体と比べて高くなっています。

	合計	防犯活動の担い手が減少したから	巧妙な手口の犯罪が増加したから	交通ルールを守らない人が増加したから	地域社会の連帯意識が弱くなったから	まちの環境整備が不十分だから	犯罪に関するニュースが増加したから	その他	回答なし
全体	330	45	203	151	110	65	102	32	1
%	100.0	13.6	61.5	45.8	33.3	19.7	30.9	9.7	0.3
得られている	21	4	13	10	8	4	4	1	0
%	100.0	19.0	61.9	47.6	38.1	19.0	19.0	4.8	0.0
どちらかといえば得られている	146	23	94	62	50	20	50	18	1
%	100.0	15.8	64.4	42.5	34.2	13.7	34.2	12.3	0.7
どちらかといえば得られていない	127	13	76	58	41	27	40	11	0
%	100.0	10.2	59.8	45.7	32.3	21.3	31.5	8.7	0.0
得られていない	35	5	20	21	10	14	8	2	0
%	100.0	14.3	57.1	60.0	28.6	40.0	22.9	5.7	0.0
回答なし	1	0	0	0	1	0	0	0	0
%	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0

問 12 犯罪が起きにくい安全なまちに向けて必要な取組（〇は3つまで）

- 「防犯カメラや外灯などの環境整備」が84.5%と最も高くなっています。
- また、「空き家や空き地の管理、活用」（45.3%）、「公園や道路等の環境整備」（32.6%）なども高くなっています。



《男女別・年代別クロス》

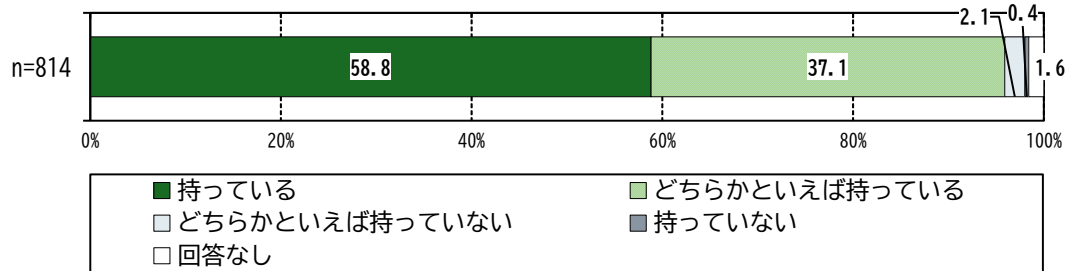
- 男女別では大きな差異はありませんが、女性の方が男性と比べて「空き家や空き地の管理、活用」がやや高くなっています。
- 年代別では、どの年代も「防犯カメラや外灯などの環境整備」が最も高くなっています。
- また、30～40 歳代では「公園や道路等の環境整備」が5割程度と、全体に比べて高くなっています。
- さらに、70 歳代以上では「住民同士のつながりづくり」が3割以上と、全体に比べて高くなっています。

		合計	防犯カメラや外灯などの環境整備	地域における見守り活動	防犯に関する講演会や啓発活動	空き家や空き地の管理、活用	公園や道路等の環境整備	広報紙やSNS等を活用した情報発信、注意喚起	住民同士のつながりづくり	防犯団体への支援、補助	その他	回答なし
性別	全体	814	688	220	32	369	265	158	207	82	11	12
	%	100.0	84.5	27.0	3.9	45.3	32.6	19.4	25.4	10.1	1.4	1.5
	男性	345	290	96	17	146	107	60	91	31	6	4
	%	100.0	84.1	27.8	4.9	42.3	31.0	17.4	26.4	9.0	1.7	1.2
	女性	444	379	121	15	211	151	94	109	47	5	6
	%	100.0	85.4	27.3	3.4	47.5	34.0	21.2	24.5	10.6	1.1	1.4
	回答しない	13	10	2	0	6	7	1	2	4	0	0
	%	100.0	76.9	15.4	0.0	46.2	53.8	7.7	15.4	30.8	0.0	0.0
	回答なし	12	9	1	0	6	0	3	5	0	0	2
	%	100.0	75.0	8.3	0.0	50.0	0.0	25.0	41.7	0.0	0.0	16.7
年齢	10歳代	12	8	4	1	3	4	3	3	3	0	0
	%	100.0	66.7	33.3	8.3	25.0	33.3	25.0	25.0	25.0	0.0	0.0
	20歳代	63	48	17	4	20	23	9	12	12	3	0
	%	100.0	76.2	27.0	6.3	31.7	36.5	14.3	19.0	19.0	4.8	0.0
	30歳代	75	63	19	2	32	39	7	8	9	2	2
	%	100.0	84.0	25.3	2.7	42.7	52.0	9.3	10.7	12.0	2.7	2.7
	40歳代	111	99	26	4	49	51	23	26	12	2	1
	%	100.0	89.2	23.4	3.6	44.1	45.9	20.7	23.4	10.8	1.8	0.9
	50歳代	157	124	46	5	74	57	33	42	11	2	2
	%	100.0	79.0	29.3	3.2	47.1	36.3	21.0	26.8	7.0	1.3	1.3
	60歳代	140	130	43	5	62	48	29	26	9	1	0
	%	100.0	92.9	30.7	3.6	44.3	34.3	20.7	18.6	6.4	0.7	0.0
	70歳代	152	133	39	7	74	27	36	53	18	0	2
	%	100.0	87.5	25.7	4.6	48.7	17.8	23.7	34.9	11.8	0.0	1.3
	80歳代以上	91	75	25	4	49	14	17	32	6	1	1
	%	100.0	82.4	27.5	4.4	53.8	15.4	18.7	35.2	6.6	1.1	1.1
	その他	6	3	1	0	2	1	0	3	1	0	2
	%	100.0	50.0	16.7	0.0	33.3	16.7	0.0	50.0	16.7	0.0	33.3
	回答なし	7	5	0	0	4	1	1	2	1	0	2
	%	100.0	71.4	0.0	0.0	57.1	14.3	14.3	28.6	14.3	0.0	28.6

【住むまちの交通安全について】

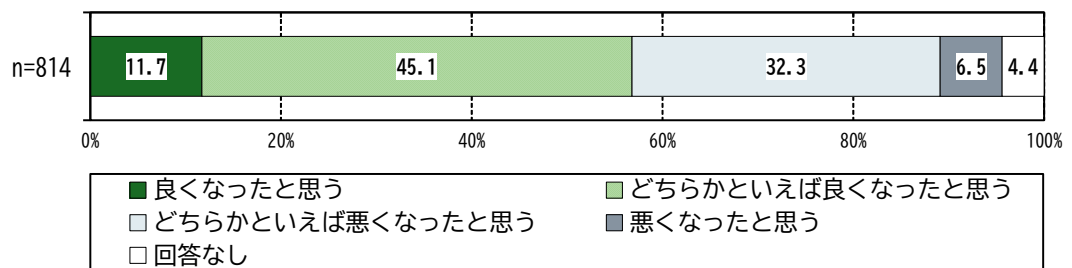
問 13 交通安全の意識の有無

- 「持っている」が 58.8%、「どちらかといえば持っている」が 37.1%と、交通事故から身を守るための意識を持っている人は 95.9%と、ほとんどの人が交通安全の意識があることが伺えます。
- 一方で、「持っていない」が 0.4%、「どちらかといえば持っていない」が 2.1%と、交通事故から身を守るための意識を持っていない人は 2.5%となっています。



問 14 10 年間で地域の交通安全環境の状況

- 「良くなったと思う」が 11.7%、「どちらかといえば良くなったと思う」が 45.1%と、交通安全環境が良くなったと思う人は 56.8%となっています。
- 一方で、「悪くなったと思う」が 6.5%、「どちらかといえば悪くなったと思う」が 32.3%と、交通安全環境が悪くなったと思う人は 38.8%となっています。



《男女別・年代別クロス》

- 男女別では大きな差異はありません。
- 年代別では、「良くなったと思う」「どちらかといえば良くなったと思う」の合わせた割合が、40～50 歳代では 5 割以下となっており、全体に比べて低くなっています（10 歳代：50.0%、20 歳代：61.9%、30 歳代：54.7%、40 歳代：41.4%、50 歳代：49.1%、60 歳代：59.3%、70 歳代：63.2%、80 歳代以上：74.7%）。

		合計	良くなったと思う	どちらかといえば良くなったと思う	どちらかといえば悪くなったと思う	悪くなったと思う	回答なし
性別	全体	814	95	367	263	53	36
	%	100.0	11.7	45.1	32.3	6.5	4.4
	男性	345	41	155	110	34	5
	%	100.0	11.9	44.9	31.9	9.9	1.4
	女性	444	53	202	146	15	28
	%	100.0	11.9	45.5	32.9	3.4	6.3
	回答しない	13	0	6	3	4	0
	%	100.0	0.0	46.2	23.1	30.8	0.0
	回答なし	12	1	4	4	0	3
	%	100.0	8.3	33.3	33.3	0.0	25.0
年齢	10歳代	12	3	3	3	3	0
	%	100.0	25.0	25.0	25.0	25.0	0.0
	20歳代	63	12	27	18	4	2
	%	100.0	19.0	42.9	28.6	6.3	3.2
	30歳代	75	12	29	23	9	2
	%	100.0	16.0	38.7	30.7	12.0	2.7
	40歳代	111	8	38	50	11	4
	%	100.0	7.2	34.2	45.0	9.9	3.6
	50歳代	157	10	67	62	13	5
	%	100.0	6.4	42.7	39.5	8.3	3.2
	60歳代	140	14	69	51	3	3
	%	100.0	10.0	49.3	36.4	2.1	2.1
	70歳代	152	20	76	39	6	11
	%	100.0	13.2	50.0	25.7	3.9	7.2
	80歳代以上	91	16	52	14	3	6
	%	100.0	17.6	57.1	15.4	3.3	6.6
	その他	6	0	3	2	0	1
	%	100.0	0.0	50.0	33.3	0.0	16.7
	回答なし	7	0	3	1	1	2
	%	100.0	0.0	42.9	14.3	14.3	28.6

《居住地別クロス》

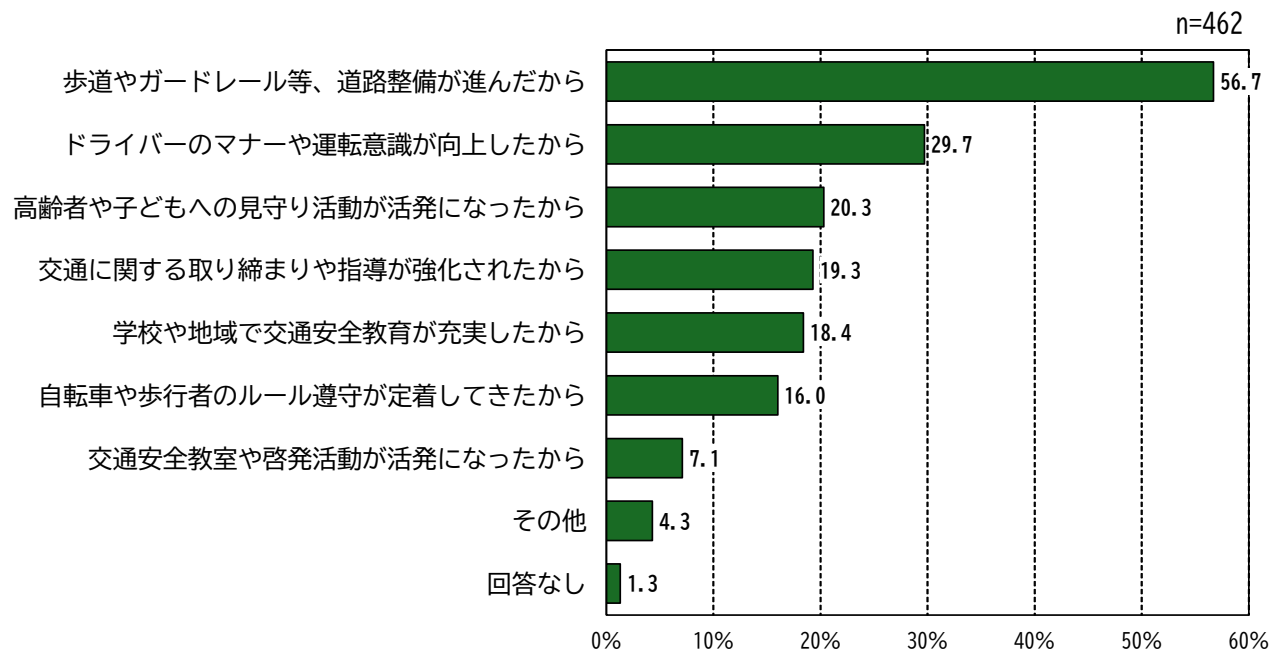
- 居住地別では、どの地域においても「良くなったと思う」と「どちらかといえば良くなったと思う」を合わせた割合は 5～6 割程度となっています（北部：61.2%、東部：59.0%、西部：58.0%、西南部：52.8%、南部：55.9%、中部：50.7%）。ただし、中部ブロックは全体と比べてやや低くなっています。

		合計	良くなったと思う	どちらかといえば良くなったと思う	どちらかといえば悪くなったと思う	悪くなったと思う	回答なし
居住地別	全体	814	95	367	263	53	36
	%	100.0	11.7	45.1	32.3	6.5	4.4
	北部	183	21	91	53	11	7
	%	100.0	11.5	49.7	29.0	6.0	3.8
	東部	83	9	40	28	3	3
	%	100.0	10.8	48.2	33.7	3.6	3.6
	西部	162	19	75	52	8	8
	%	100.0	11.7	46.3	32.1	4.9	4.9
	西南部	144	16	60	47	13	8
	%	100.0	11.1	41.7	32.6	9.0	5.6
ブロック	南部	170	24	71	59	10	6
	%	100.0	14.1	41.8	34.7	5.9	3.5
	中部	65	6	27	23	7	2
	%	100.0	9.2	41.5	35.4	10.8	3.1
	分からない	2	0	2	0	0	0
	%	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	回答なし	5	0	1	1	1	2
	%	100.0	0.0	20.0	20.0	20.0	40.0

問 15－① 地域の交通安全環境が良くなったと思う理由（〇は3つまで）

※問 14 で「1. 良くなったと思う」または「2. どちらかといえば良くなったと思う」と答えた方が回答

- 「歩道やガードレール等、道路整備が進んだから」が 56.7%と最も高く、次いで「ドライバーのマナーや運転意識が向上したから」（29.7%）、「高齢者や子どもへの見守り活動が活発になったから」（20.3%）、「交通に関する取り締まりや指導が強化されたから」（19.3%）などとなっています。



《男女別・年代別クロス》

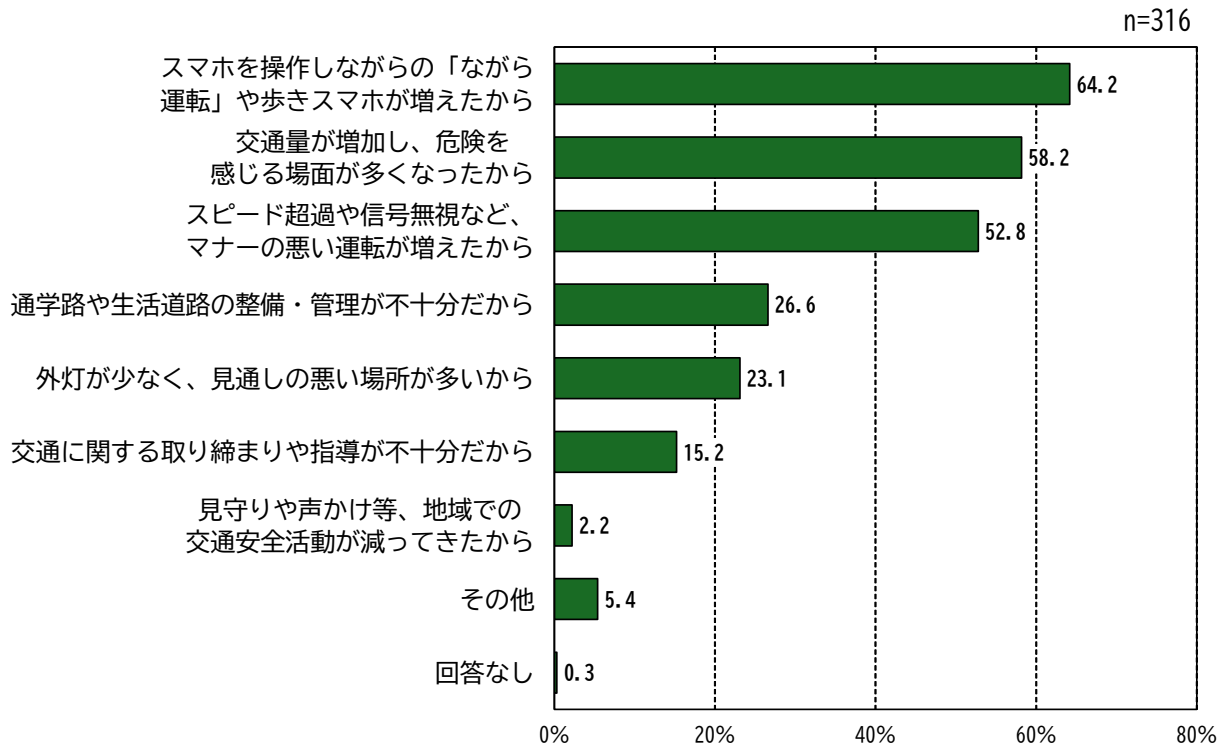
- 男女別では、男女ともに「歩道やガードレール等、道路整備が進んだから」が最も高く、次いで「ドライバーのマナーや運転意識が向上したから」となっています。
- また、男性の方が女性と比べて「ドライバーのマナーや運転意識が向上したから」が高くなっています。
- 年代別では、どの年代においても「歩道やガードレール等、道路整備が進んだから」が最も高くなっています。
- また、各年代の母数が少ないことに留意する必要がありますが、20～30 歳代では「交通に関する取り締まりや指導が強化されたから」が3割程度と、全体に比べてやや高くなっています。
- 40 歳代では「学校や地域で交通安全教室が充実したから」が全体と比べてやや高く、70 歳代では「高齢者や子どもへの見守り活動が活発になったから」が全体と比べて高くなっており、各年代での身近な場面において交通安全の環境が良くなったと感じていることが伺えます。

		合計	歩道やガードレール等、道路整備が進んだから	交通安全教室や啓発活動が活発になったから	学校や地域で交通安全教育が充実したから	高齢者や子どもへの見守り活動が活発になったから	ドライバーのマナーや運転意識が向上したから	交通に関する取り締まりや指導が強化されたから	自転車や歩行者のルール遵守が定着してきたから	その他	回答なし
性別	全体	462	262	33	85	94	137	89	74	20	6
	%	100.0	56.7	7.1	18.4	20.3	29.7	19.3	16.0	4.3	1.3
	男性	196	111	15	38	37	73	36	30	7	1
	%	100.0	56.6	7.7	19.4	18.9	37.2	18.4	15.3	3.6	0.5
	女性	255	147	17	45	57	62	50	41	12	5
	%	100.0	57.6	6.7	17.6	22.4	24.3	19.6	16.1	4.7	2.0
	回答しない	6	0	1	2	0	0	3	0	1	0
	%	100.0	0.0	16.7	33.3	0.0	0.0	50.0	0.0	16.7	0.0
	回答なし	5	4	0	0	0	2	0	3	0	0
	%	100.0	80.0	0.0	0.0	0.0	40.0	0.0	60.0	0.0	0.0
年齢	10歳代	6	3	1	3	1	1	3	1	0	0
	%	100.0	50.0	16.7	50.0	16.7	16.7	50.0	16.7	0.0	0.0
	20歳代	39	20	2	6	1	5	12	9	6	1
	%	100.0	51.3	5.1	15.4	2.6	12.8	30.8	23.1	15.4	2.6
	30歳代	41	14	4	9	4	7	12	2	2	1
	%	100.0	34.1	9.8	22.0	9.8	17.1	29.3	4.9	4.9	2.4
	40歳代	46	22	2	15	11	6	7	9	1	1
	%	100.0	47.8	4.3	32.6	23.9	13.0	15.2	19.6	2.2	2.2
	50歳代	77	40	4	11	14	24	19	12	4	0
	%	100.0	51.9	5.2	14.3	18.2	31.2	24.7	15.6	5.2	0.0
	60歳代	83	52	4	6	16	30	10	7	2	2
	%	100.0	62.7	4.8	7.2	19.3	36.1	12.0	8.4	2.4	2.4
	70歳代	96	65	11	18	29	40	17	16	3	0
	%	100.0	67.7	11.5	18.8	30.2	41.7	17.7	16.7	3.1	0.0
	80歳代以上	68	40	5	17	16	23	9	17	2	1
	%	100.0	58.8	7.4	25.0	23.5	33.8	13.2	25.0	2.9	1.5
	その他	3	3	0	0	2	0	0	0	0	0
	%	100.0	100.0	0.0	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	回答なし	3	3	0	0	0	1	0	1	0	0
	%	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0

問 15—② 地域の交通安全環境が悪くなったと思う理由（〇は3つまで）

※問 14 で「3. どちらかといえば悪くなったと思う」または「4. 悪くなったと思う」と答えた方が回答

- 「スマホを操作しながらの「ながら運転」や、歩きスマホが増えたから」が 64.2%と最も高く、次いで「交通量が増加し、危険を感じる場面が多くなったから」（58.2%）、「スピード超過や信号無視など、マナーの悪い運転が増えたから」（52.8%）などとなっており、個人の交通安全に対する意識に関する回答が多く挙がっています。



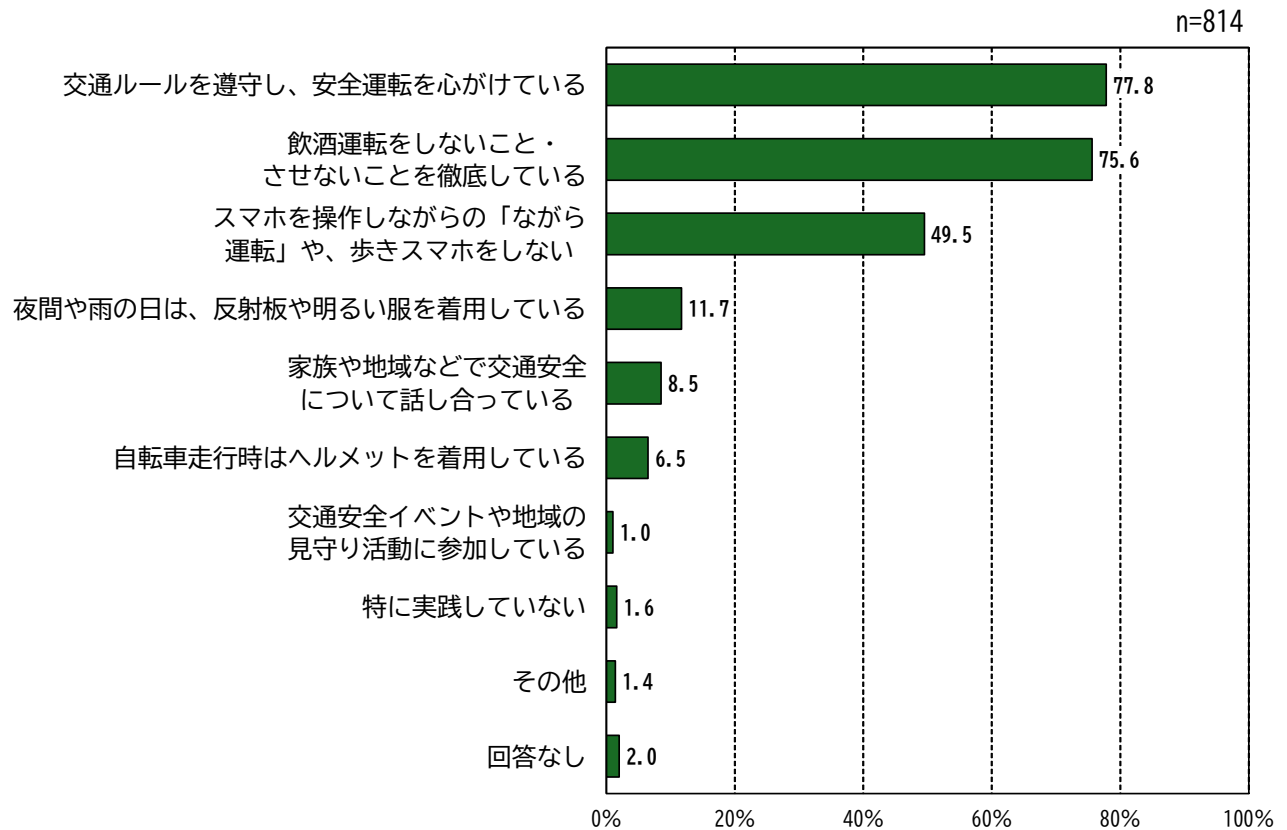
《男女別・年代別クロス》

- 男女別では、男女ともに「スマホを操作しながらの「ながら運転」や歩きスマホが増えたから」が最も高くなっています。
- また、男性の方が女性と比べて「交通に関する取り締まりや指導が不十分だから」が高くなっています。
- 年代別では、どの年代も「交通量が増加し、危険を感じる場面が多くなったから」「スマホを操作しながらの「ながら運転」や歩きスマホが増えたから」「スピード超過や信号無視など、マナーの悪い運転が増えたから」の割合が多くなっています。
- また、各年代の母数が少ないことに留意する必要がありますが、30 歳代では「通学路や生活道路の整備・管理が不十分だから」「外灯が少なく、見通しの悪い場所が多いから」が3割程度と、全体に比べてやや高くなっています。

		合計	交通量が増加し、危険を感じる場面が多くなったから	スマホを操作しながらの「ながら運転」や歩きスマホが増えたから	スピード超過や信号無視など、マナーの悪い運転が増えたから	通学路や生活道路の整備・管理が不十分だから	外灯が少なく、見通しの悪い場所が多いから	見守りや声かけ等、地域での交通安全活動が減ってきたから	交通に関する取り締まりや指導が不十分だから	その他	回答なし
性別	全体	316	184	203	167	84	73	7	48	17	1
	%	100.0	58.2	64.2	52.8	26.6	23.1	2.2	15.2	5.4	0.3
	男性	144	79	89	80	35	30	2	30	8	0
	%	100.0	54.9	61.8	55.6	24.3	20.8	1.4	20.8	5.6	0.0
	女性	161	97	104	85	45	41	5	15	9	1
	%	100.0	60.2	64.6	52.8	28.0	25.5	3.1	9.3	5.6	0.6
	回答しない	7	5	7	2	4	0	0	2	0	0
	%	100.0	71.4	100.0	28.6	57.1	0.0	0.0	28.6	0.0	0.0
	回答なし	4	3	3	0	0	2	0	1	0	0
	%	100.0	75.0	75.0	0.0	0.0	50.0	0.0	25.0	0.0	0.0
年齢	10歳代	6	2	6	4	0	2	0	1	1	0
	%	100.0	33.3	100.0	66.7	0.0	33.3	0.0	16.7	16.7	0.0
	20歳代	22	11	15	11	5	6	0	2	1	0
	%	100.0	50.0	68.2	50.0	22.7	27.3	0.0	9.1	4.5	0.0
	30歳代	32	22	16	21	12	10	1	8	0	0
	%	100.0	68.8	50.0	65.6	37.5	31.3	3.1	25.0	0.0	0.0
	40歳代	61	30	42	33	18	15	0	8	5	0
	%	100.0	49.2	68.9	54.1	29.5	24.6	0.0	13.1	8.2	0.0
	50歳代	75	47	54	38	22	18	2	8	2	0
	%	100.0	62.7	72.0	50.7	29.3	24.0	2.7	10.7	2.7	0.0
	60歳代	54	32	34	24	12	12	2	10	4	0
	%	100.0	59.3	63.0	44.4	22.2	22.2	3.7	18.5	7.4	0.0
	70歳代	45	25	23	26	9	5	1	10	2	1
	%	100.0	55.6	51.1	57.8	20.0	11.1	2.2	22.2	4.4	2.2
	80歳代以上	17	12	10	9	4	5	1	0	2	0
	%	100.0	70.6	58.8	52.9	23.5	29.4	5.9	0.0	11.8	0.0
	その他	2	1	1	0	2	0	0	0	0	0
	%	100.0	50.0	50.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	回答なし	2	2	2	1	0	0	0	1	0	0
	%	100.0	100.0	100.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0

問 16 交通安全に向けて実践している取組（〇は3つまで）

- 「交通ルールを遵守し、安全運転を心がけている」が 77.8%と最も高く、次いで「飲酒運転をしないこと・させないことを徹底している」(75.6%)、「スマホを操作しながらの「ながら運転」や、歩きスマホをしない」(49.5%) などとなっており、お金や時間のコストを特別にかけずに取り組めることを実践している人が多いことが伺えます。



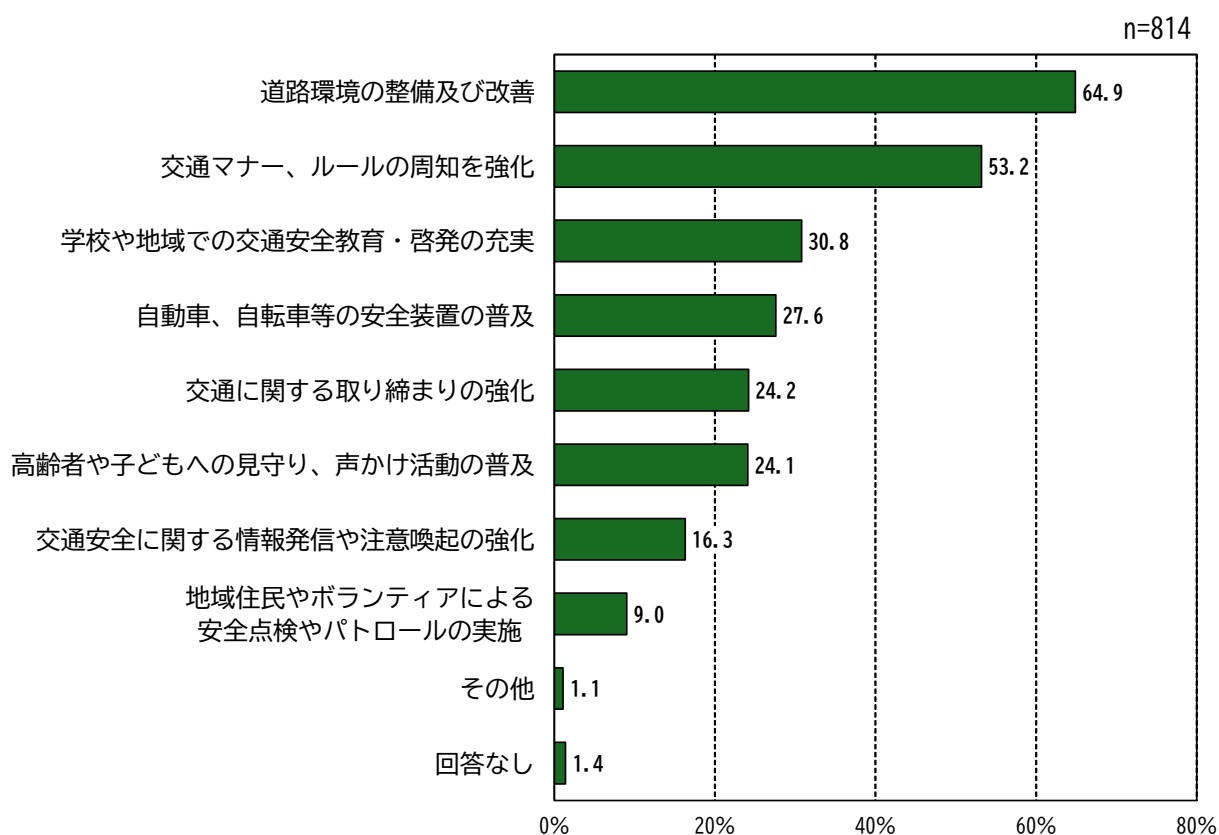
《男女別・年代別クロス》

- 男女別では、男性の方が女性と比べて「飲酒運転をしないこと・させないことを徹底している」がやや高くなっています。
- 年代別では、30～50 歳代では「飲酒運転をしないこと・させないことを徹底している」が全体と比べて高くなっています。

		合計	飲酒運転をしないこと・させないことを徹底している	交通ルールを遵守し、安全運転を心がけている	夜間や雨の日は、反射板や明るい服を着用している	自転車走行時はヘルメットを着用している	スマホを操作しながらの「ながら運転」や、歩きスマホをしない	家族や地域などで交通安全について話し合っている	交通安全イベントや地域の見守り活動に参加している	特に実践していない	その他	回答なし
性別	全体	814	615	633	95	53	403	69	8	13	11	16
	%	100.0	75.6	77.8	11.7	6.5	49.5	8.5	1.0	1.6	1.4	2.0
	男性	345	274	270	35	27	174	18	5	5	5	5
	%	100.0	79.4	78.3	10.1	7.8	50.4	5.2	1.4	1.4	1.4	1.4
	女性	444	322	344	58	25	215	49	3	8	6	9
	%	100.0	72.5	77.5	13.1	5.6	48.4	11.0	0.7	1.8	1.4	2.0
	回答しない	13	12	12	0	0	10	0	0	0	0	0
	%	100.0	92.3	92.3	0.0	0.0	76.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	回答なし	12	7	7	2	1	4	2	0	0	0	2
	%	100.0	58.3	58.3	16.7	8.3	33.3	16.7	0.0	0.0	0.0	16.7
年齢	10歳代	12	5	9	2	0	8	0	0	0	1	0
	%	100.0	41.7	75.0	16.7	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0	8.3	0.0
	20歳代	63	47	50	9	3	26	2	0	1	1	0
	%	100.0	74.6	79.4	14.3	4.8	41.3	3.2	0.0	1.6	1.6	0.0
	30歳代	75	61	59	14	5	29	4	0	0	0	1
	%	100.0	81.3	78.7	18.7	6.7	38.7	5.3	0.0	0.0	0.0	1.3
	40歳代	111	96	88	10	12	53	14	0	1	0	1
	%	100.0	86.5	79.3	9.0	10.8	47.7	12.6	0.0	0.9	0.0	0.9
	50歳代	157	136	131	14	6	82	12	2	2	0	2
	%	100.0	86.6	83.4	8.9	3.8	52.2	7.6	1.3	1.3	0.0	1.3
	60歳代	140	110	111	18	5	83	8	3	0	2	0
	%	100.0	78.6	79.3	12.9	3.6	59.3	5.7	2.1	0.0	1.4	0.0
	70歳代	152	100	124	15	10	86	14	2	3	5	2
	%	100.0	65.8	81.6	9.9	6.6	56.6	9.2	1.3	2.0	3.3	1.3
	80歳代以上	91	56	54	10	11	34	13	1	6	2	6
	%	100.0	61.5	59.3	11.0	12.1	37.4	14.3	1.1	6.6	2.2	6.6
	その他	6	0	3	1	0	0	1	0	0	0	2
	%	100.0	0.0	50.0	16.7	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	33.3
	回答なし	7	4	4	2	1	2	1	0	0	0	2
	%	100.0	57.1	57.1	28.6	14.3	28.6	14.3	0.0	0.0	0.0	28.6

問 17 交通事故のない安全なまちに向けて必要な取組（〇は3つまで）

- 「道路環境の整備及び改善」が 64.9%と最も高く、次いで「交通マナー、ルール の周知を強化」(53.2%)、「学校や地域での交通安全教育・啓発の充実」(30.8%) などとなっています。



《男女別・年代別クロス》

- 男女別では大きな差異はありません。
- 年代別では、どの年代も「道路環境の整備及び改善」「交通マナー、ルール of 周知を強化」が高い傾向にあります。

		合計	道路環境 の整備及 び改善	学校や地 域での交 通安全教 育・啓発 の充実	高齢者や 子どもへ の見守 り、声か け活動の 普及	交通マ ナー、 ルール の周知を 強化	地域住民 やボラン ティアに よる安全 点検やパ トロール の実施	交通安全 に関する 情報発信 や注意喚 起の強化	自動車、 自転車等 の安全装 置の普及	交通に関 する取り 締まりの 強化	その他	回答なし
性 別	全体	814	528	251	196	433	73	133	225	197	9	11
	%	100.0	64.9	30.8	24.1	53.2	9.0	16.3	27.6	24.2	1.1	1.4
	男性	345	224	105	73	177	31	58	86	89	5	1
	%	100.0	64.9	30.4	21.2	51.3	9.0	16.8	24.9	25.8	1.4	0.3
	女性	444	289	135	116	244	42	72	131	103	4	6
	%	100.0	65.1	30.4	26.1	55.0	9.5	16.2	29.5	23.2	0.9	1.4
	回答しない	13	8	6	5	9	0	2	2	5	0	0
	%	100.0	61.5	46.2	38.5	69.2	0.0	15.4	15.4	38.5	0.0	0.0
	回答なし	12	7	5	2	3	0	1	6	0	0	4
	%	100.0	58.3	41.7	16.7	25.0	0.0	8.3	50.0	0.0	0.0	33.3
年 齢	10歳代	12	6	5	6	4	1	2	2	5	0	0
	%	100.0	50.0	41.7	50.0	33.3	8.3	16.7	16.7	41.7	0.0	0.0
	20歳代	63	44	17	11	29	9	10	16	12	1	1
	%	100.0	69.8	27.0	17.5	46.0	14.3	15.9	25.4	19.0	1.6	1.6
	30歳代	75	54	14	16	28	10	10	23	23	1	0
	%	100.0	72.0	18.7	21.3	37.3	13.3	13.3	30.7	30.7	1.3	0.0
	40歳代	111	79	36	24	61	9	21	36	22	2	0
	%	100.0	71.2	32.4	21.6	55.0	8.1	18.9	32.4	19.8	1.8	0.0
	50歳代	157	108	50	32	84	11	28	46	47	0	0
	%	100.0	68.8	31.8	20.4	53.5	7.0	17.8	29.3	29.9	0.0	0.0
	60歳代	140	89	42	32	76	10	25	38	31	2	1
	%	100.0	63.6	30.0	22.9	54.3	7.1	17.9	27.1	22.1	1.4	0.7
	70歳代	152	95	49	38	100	15	26	35	33	2	1
	%	100.0	62.5	32.2	25.0	65.8	9.9	17.1	23.0	21.7	1.3	0.7
	80歳代以上	91	45	33	32	49	8	11	26	23	1	4
	%	100.0	49.5	36.3	35.2	53.8	8.8	12.1	28.6	25.3	1.1	4.4
	その他	6	4	1	4	2	0	0	1	0	0	1
	%	100.0	66.7	16.7	66.7	33.3	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	16.7
	回答なし	7	4	4	1	0	0	0	2	1	0	3
	%	100.0	57.1	57.1	14.3	0.0	0.0	0.0	28.6	14.3	0.0	42.9